本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO
GPS
# 1841＊JA
## 取扱説明書

1841

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして、誠にありがとうございます。
末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。
なお、この説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。
本機のお取り扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。本機の特長、機能を十分に使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

## ■ 本機の特長

### ● GPS 機能

GPS衛星を使った測位システムにより、現在位置を緯度経度表示したり、目的地を設定することにより、目的地までの距離や方向の表示、軌跡の表示、ルートの表示など、ナビゲーションとしての機能を搭載しています。

### ● その他の機能

アラームや時報、バックライト機能などが付いています。

本機の計測機能は専門的な計測器としての用途を目的に製造されたものではありません。ご使用にあたっては本機の特性をよく理解の上、あくまでも目安として使用してください。
※本機は家庭用機器の計量法に基づく計測器ではありません。

# 安全上のご注意

## 絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠ **危険** | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠ **警告** | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ **注意** | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## 絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。
（左の例は感電注意）



⃠ 記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。
（左の例は分解禁止）



● 記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。
（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

## ⚠ 警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。

※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。





### ナビゲーターの取り扱いについて

- 歩行中や自動車・バイク・自転車の運転中は操作しないでください。事故の恐れがあります。
- 船舶や航空機の主航法装置として使用しないでください。事故の恐れがあります。
- 本機は優れたナビゲーション機能を持っていますが、豊富な経験に基づいた思慮、考察に取って替わるものではありません。決して一つの航法機器に依することなく、総合的な判断に基づいたナビゲーションを行なってください。

### 電池の取り扱いについて

- 本機で使用している電池を取り外した場合は、誤って電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。
- 電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

## ⚠ 注意

### 分解しないでください

本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。





## ⚠ 注意

### お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

### データの信頼性にご注意ください

- グローバル ポジショニング システム（GPS）はアメリカ合衆国政府によって運行されており、GPSの維持・管理並びに精度は全て合衆国の責任に委ねられております。従いまして、今後GPSの精度に関しまして変更がなされる可能性があります。
- GPSの精度は、補捉衛星の配置の信頼性によっても影響を受けます。
- GPSは合衆国の戦略防衛構想に基づいて構築されたシステムです。従いまして、合衆国政府は今後GPS受信機の性能に影響を及ぼすようなシステムの変更を行なう可能性があります。

### かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

①金属・皮革に対するアレルギー
②時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

# 目　次


安全上のご注意

GPS
(グローバル・ポジショニング・システム)　6

*GPS について*　6
GPS 測位について　7
GPS 衛星からの電波受信について　7

操作のしくみと表示の見方　8

ライト点灯について　12

時計モードの使い方　13

*操作の流れ*　13
12 時間制表示 /24 時間制表示　14
サマータイム表示　14
時刻・カレンダー表示　14

アラームモードの使い方　15

*アラーム機能について*　15
アラームの ON/OFF　15
デモアラーム　15

メニューモード

*操作の流れ*　17

衛星位置情報の表示　18

*衛星位置情報*　18
衛星位置情報の表示のしかた　18
表示の見方　19

目的地（経由地）の設定　21

*設定のしかた*　21
スタート地点の設定　21
目的地(経由地)の設定・追加　23
経由地リストを修正する　25

ランドマークの登録と修正　27

*ランドマーク*　27
ランドマークリストと緯度経度表示　27
ランドマークリストの表示　27
ランドマークの登録　28
ランドマークの修正　32
ランドマークの削除　33

軌跡データの表示　35

*軌跡データ*　35
軌跡データの表示　35
軌跡の保存について　36
軌跡データの時刻表示と緯度経度表示　36
軌跡データの削除　36

GPS モード

*操作の流れ*　39

緯度経度表示の使い方　40

*緯度経度表示のしかた*　40

*GPS 測位のしかた*　41

*マップ表示について*　43
測位の種類と切り替え　44
測位方法の切り替え　45

*現在位置の保存のしかた*　45

プロット表示の使い方　46

*プロット表示*　46
プロット表示のしかた　46
プロット表示の見方　47

*マップマッチ表示*　48
地図上で現在位置を確認するには　48

*経由地間プロット表示*　51
地点間のたどってきた軌跡を表示するには　51
表示する経由地間を切り替える　52







グラフィカルナビ表示の使い方　53

*グラフィカルナビ表示*　53
グラフィカルナビ表示のしかた　53
グラフィカルナビ表示の見方　54
方位固定表示について　55
進行方向表示について
(連続計測モードのとき)　55
表示対象の目的地(経由地)を変更する　56

数値ナビ表示の使い方　57

*数値ナビ表示*　57
数値ナビ表示のしかた　57
数値ナビ表示の見方　58
経由地方向、進行方向の角度表示について　59
表示対象の目的地（経由地）を変更する　60

各種の設定

*セットアップメニューの表示のしかた*　61

エリアセット（AREA）　62

*設定の準備*　62
都市コードからのエリア設定　63
都市コード一覧
(プリセットおよび表示順)　64
入力によるエリア設定　66

測地系セット（DATUMS）　69

*セットのしかた*　69
測地系一覧　70

時刻・日付セット（TIME）　74

*セットのしかた*　74
秒のセット　75
時刻・カレンダーのセット　75

アラームセット（ALARM）　77

*アラーム時刻の設定*　77

マップスケールセット
(MAP SCALE)　78

*マップスケールセットのしかた*　78

表示距離単位セット
(DST UNITS)　80

*表示距離単位セットのしかた*　80

移動速度単位セット
(SPD UNITS)　81

*移動速度単位セットのしかた*　81

コントラストセット
(CONTRAST)　82

*コントラストセットのしかた*　82

こんな表示になったとき　83

WAIT 表示　83
衛星情報受信中表示　83
バーの点滅表示　83
バッテリー容量不足表示　83

製品仕様　85

時計機能　85
GPS 機能　85

電池交換について　86

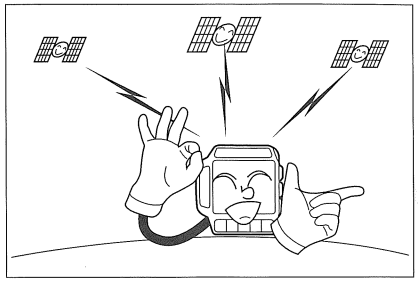
ご使用上の注意　88

お手入れについて　90

# GPS（グローバル・ポジショニング・システム）

## GPSについて

GPSとは、米国国防総省が開発、運用している全世界測位システムのことで、地上約21,000kmの宇宙空間に浮かぶNAVSTAR（GPS衛星）から地上に発信される電波を、同時に3つ以上受信し、衛星と本機までの距離と、衛星の軌道をもとに、三角測量の原理で本機の現在位置を割り出します。



1つの衛星からは、GPS測位に必要な時刻と1秒パルス（UTC：世界時）とその衛星の軌道情報（エフェメリスデータ）、他の全衛星の軌道情報（アルマナックデータ）などが、常に発信されています。
衛星から受信したデータを本機内で解析し、現在位置の表示などに使用しています。

GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

●アルマナックデータ：衛星を補足するためのデータ
●エフェメリスデータ：測位計算をするためのデータ

一度測位が成功すると、そのとき測位に使用した衛星のエフェメリスデータが有効となります。エフェメリスデータは測位をしないでいると、時間の経過とともに無効となってしまいます。アルマナックデータ、エフェメリスデータとも有効なときに測位を開始することを「ウォームスタート」、エフェメリスデータが無効でアルマナックデータのみ有効のときに測位を開始することを「コールドスタート」といいます。

本機はあらかじめアルマナックデータを入れておりますが、アルマナックデータが無効になると測位をするときに自動的に実衛星からアルマナックデータの収集を行ないます。
そのとき画面に“RECEIVING SATELLITE DATA”と表示されますので、この表示が消えるまで上空のひらけた場所に置いてください。





## GPS測位について




GPSマーク

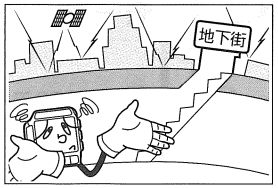
GPS測位中はGPSマークが点滅し、測位が完了すると点灯に変わります。

- 測位には多少時間がかかることがあります。
- 測位にはクイック計測モード、1回計測モード、連続計測モード、自動計測モードの4種類があります。（44ページ参照）

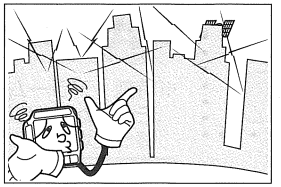
## GPS衛星からの電波受信について

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、いくつかの制限があります。以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できない場合があります。

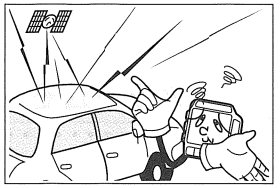
●建物の中や地下街



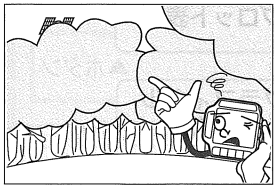

●高層ビルの群集地帯



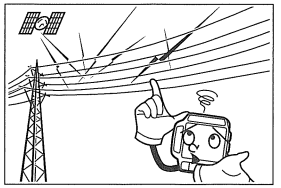
●自動車内



●密集した樹木の間など

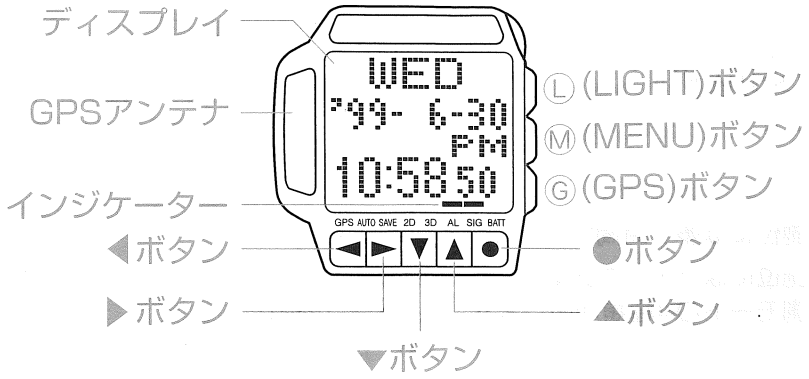


●高圧線の近く



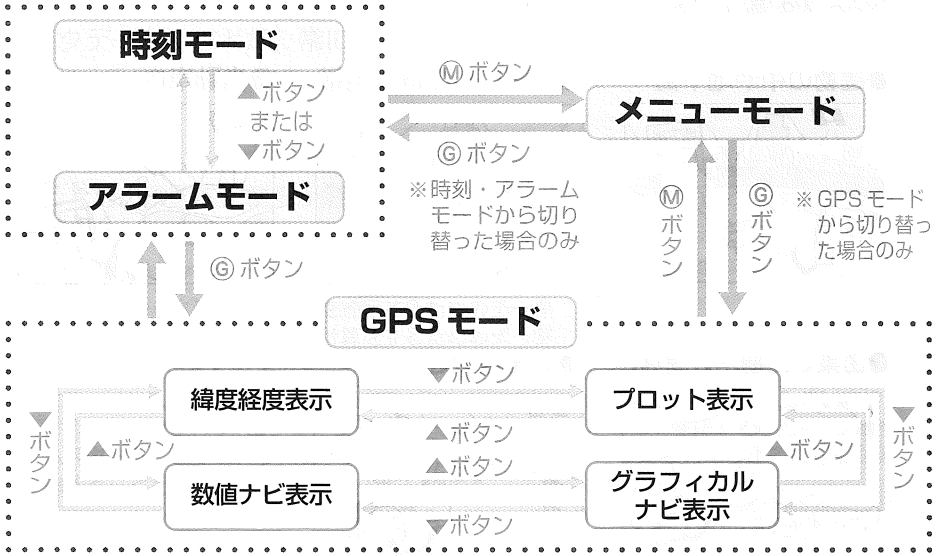
# 操作のしくみと表示の見方

## ★各部の名称




## ★モード・表示の切り替え

各モード・表示の切り替えは、以下のようになります。



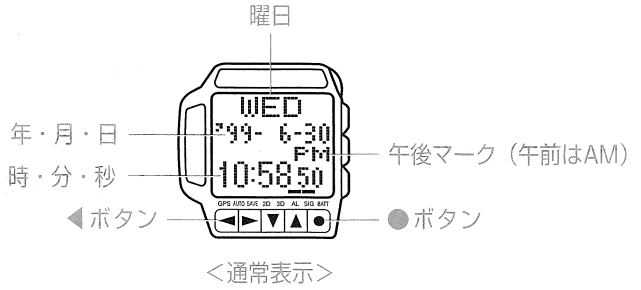

★メニューモードでⒼ(GPS)ボタンを押すと、前に表示していたモードに戻ります。
★ボタンを押すごとに確認音が鳴ります。





## ★各モードの表示の見方

### 時刻モード




＜通常表示＞

★時刻モードで◀ボタンを押すごとに＜12時間制表示＞と＜24時間制表示＞とが切り替わります。

時刻モードで●ボタンを約１秒間押し続けるごとに＜通常表示＞と＜サマータイム表示(DSTマーク“⁘”点灯)＞とが切り替わります。

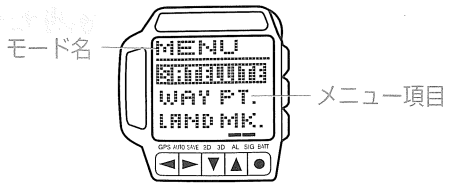
### アラームモード




アラーム、時報の設定が行なえます。
★アラームがONのときはALインジケーターが点灯します。
★時報がONのときはSIGインジケーターが点灯します。

## メニューモード

GPSモードを使うときの基本的な設定項目をメニューの形で表示します。

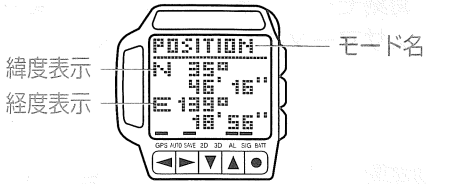



★メニューは▲・▼ボタンで項目の切り替えができます。

★メニュー項目の「SET UP」では、さらにいろいろな設定を行なうことができます。

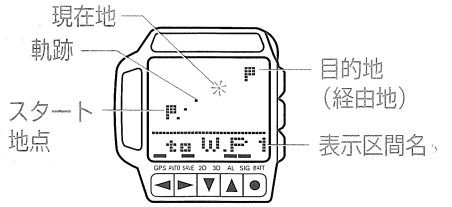
## GPSモード

GPS測位による現在位置を緯度経度で表示します。




<緯度経度表示>

登録された2つの地点間をプロット表示したり、地図に当てはめて現在位置を確認できるように表示したりします。



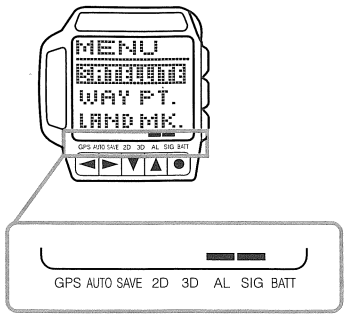

<プロット表示>

★プロット表示には経由地間を表示する<経由地間プロット表示>と地図に照らし合わせる際の<マップマッチ表示>とがあり、▶ボタンを押すごとに切り替わります。





## インジケーターの表示について




GPS　：GPSモードのときに点灯します。測位中にはどのモードでも点滅します。
AUTO　：連続または自動側位モードのときに点灯します。
SAVE　：バッテリーセーブのGPS側位モードのときに点灯します。
2D　：2次元測位（3個のGPS衛星を使用）中のときに点灯します。
3D　：3次元測位（4個以上のGPS衛星を使用）中のときに点灯します。
AL　：アラームがONのときに点灯します。
SIG　：時報がONのときに点灯します。
BATT　：電池交換が必要になると点灯します。

現在位置から目的地（経由地）までの方向や距離を指針表示します。




<グラフィカルナビ表示>

★グラフィカルナビ表示には常にディスプレイ上部が北を指す<方位固定表示>とディスプレイ上部が進行方向を指す<進行方向表示>とがあります。

目的地（経由地）までの方向と距離、進行方向と移動速度を数字で表示します。




<数値ナビ表示>

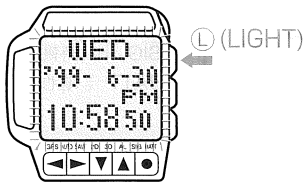
★数値ナビ表示には経由地の方向と経由地までの距離を表示する<経由地方向／距離表示>と、進行方向と移動速度を表示する<進行方向／速度表示>とがあり、▶ボタンを押すごとに切り替わります。

# ライト点灯について

各モードのとき、

**Ⓛ（LIGHT）ボタンを押します**

➡ 約２秒間ディスプレイが発光します。




時刻モード
＜通常表示＞

※GPS 測位中（GPS インジケーター点滅中）はライト点灯を行ないません。
セットアップ完了後の WAIT 表示中もライト点灯を行ないません。

## ＜EL 発光について＞

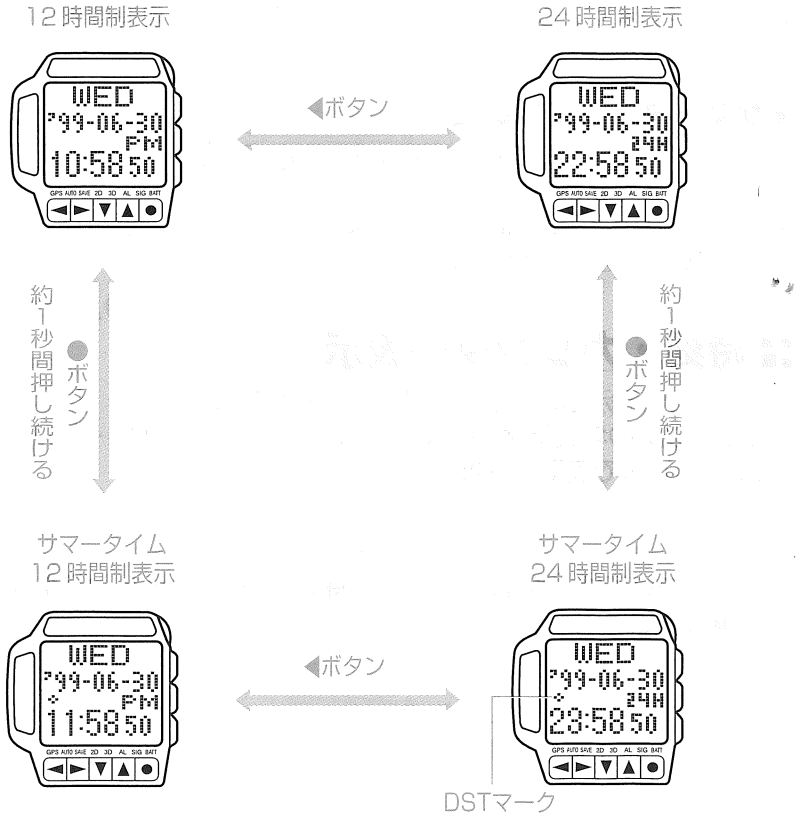
- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中に本機本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。



# 時計モードの使い方

## 操作の流れ

GPSモードからはⒼ（GPS）ボタンを１回、メニューモードからはⒼ（GPS）ボタンを１回または２回（前回GPSモードを表示していた場合）押すと、時計モード（時刻・カレンダー表示）に切り替わります。アラームモードからは▲・▼ボタンを押すと時計モードに切り替わります。時刻表示は、12時間制／24時間制があり、サマータイムの設定も行なえます。




時刻の設定については「各種の設定」の「時刻・日付のセット」（74ページ）をご覧ください。

## 12時間制表示／24時間制表示

12時間制表示中は、AM（午前）またはPM（午後）が表示され、24時間制表示中は、24Hが表示されます。
切り替えるときは、◀ボタンを押します。押すたびに表示が切り替わります。

## サマータイム表示

サマータイムに設定すると時刻表示を1時間進めます。夏時間制が導入されている地域でお使いください。
サマータイム表示にするときは、時計モードのときに●ボタンを約1秒間押し続けて行ないます。もう一度約1秒間押し続けると、夏時間表示は解除されます。

### ★サマータイムについて

サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。

## 時刻・カレンダー表示

年、月、日を表示し、曜日は自動的に計算されます。
2000年以降の年表示は、「'00 10-23」のように、'00→'01→・・・'39（2039年）まで表示されます。

設定については「各種の設定」の「時刻・日付のセット」（74ページ）をご覧ください。



# アラームモードの使い方

## アラーム機能について

設定については「各種の設定」の「アラームセット」（77ページ）をご覧ください。

時計モードで▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、アラームモードになります。
GPSモードやセットアップメニューからはⒼ（GPS）ボタンで時計モードにしてから、▲ボタンを押してください。
アラームは設定時刻になると約20秒間、時報は毎正時に約1秒間鳴ります。

鳴っているアラームを途中で止めたい場合は、いずれかのボタンを押します。

## アラームのON/OFF




アラーム機能のON/OFFは、アラームモードのときに●ボタンを押して行ないます。押すたびに、OFF→アラームON→時報ON→アラーム・時報ON→OFFと切り替わり、ON時にはそれぞれのインジケーターが点灯します。

## デモアラーム




アラームモードで●ボタンを押し続けると、押している間、アラーム音が鳴ります。



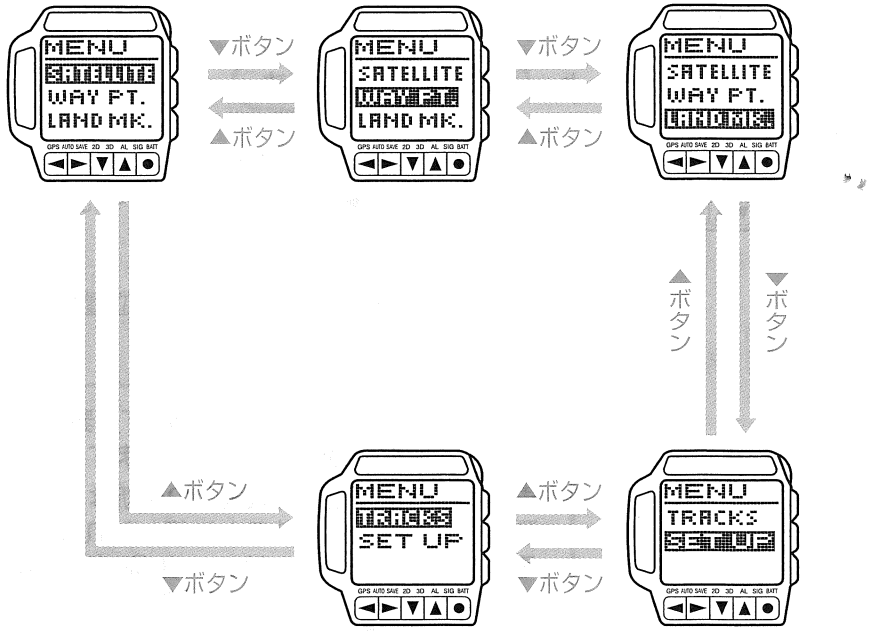



# メニューモード

## 操作の流れ

時刻モードやGPSモードからⓂ（MENU）ボタンを押すと、メニューモードに切り替わります。
メニューモードには、衛星位置情報の表示と2つの設定項目、軌跡データ表示、そしてセットアップメニューへの入り口があり、▲・▼ボタンを押すとそれぞれ切り替わります。

<衛星位置情報表示（P18）> <目的地（経由地）設定・追加（P23）><ランドマーク登録と修正（P27）>




<セットアップメニュー（P61）> <軌跡データ表示（P35）>

★メニューモードで各種の操作途中にⓂ（MENU）ボタンを何回か押すと、衛星位置情報表示に戻ります。

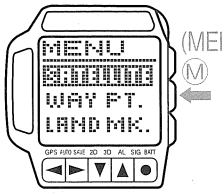
セットアップメニューについては「各種の設定」61ページをご覧ください。

# 衛星位置情報の表示

## 衛星位置情報

GPS 衛星の位置情報と受信状態を表示することができます。

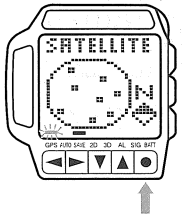
### ■■ 衛星位置情報の表示のしかた




(MENU) Ⓜ

a. **Ⓜ（MENU）ボタンを押します**

➡ メニューモードになります。




b. **●ボタンを押します**

➡「SATELLITE」が選択（反転）されていない場合は、▲・▼ボタンで選択してください。

➡ “WAIT” が表示された後、衛星位置情報が表示されます。

GPS 測位実行中の場合は、「WAIT」表示は行なわれず衛星位置情報が表示されます。

表示される衛星位置情報表示の更新は、連続計測モードのときは 1 秒ごとに行なわれますが、その他の計測モードでは、一度Ⓜ（MENU）ボタンで戻して、もう一度「SATELLITE」表示のときに●ボタンを押して衛星位置情報の表示操作をするごとに更新されます。

正確な衛星の情報を得るためには、GPS 測位を行なうか、セットアップメニューでエリアセットとタイムセットを正確に行なってください。

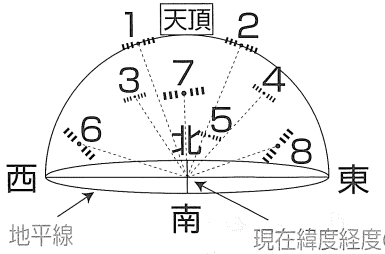




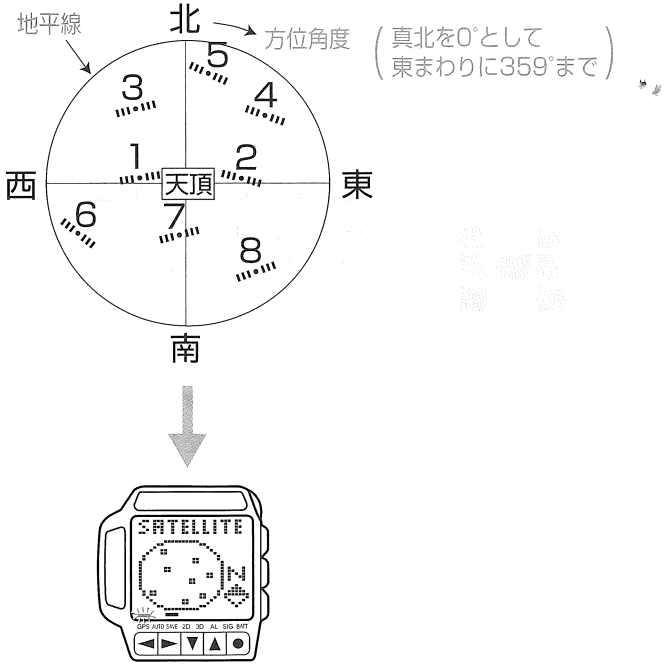
### ■■ 表示の見方

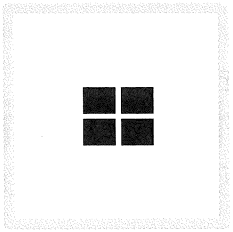
衛星位置情報内の衛星のマークは、以下のような意味を表しています。

#### 天球



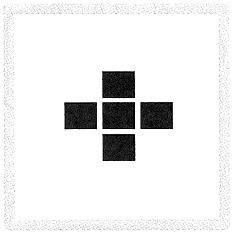

#### 真上から見たところ





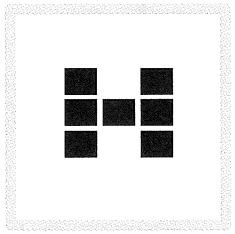
### *衛星サーチ中*

現在緯度経度と現在時刻から全衛星の軌道情報（アルマナックデータ）を使って衛星の位置を予測し、受信を待機している衛星。



### *衛星追尾中*

衛星からの電波が受信でき、現在追尾中の衛星。



### *追尾中であり測位に使用中*

追尾中の衛星からその衛星の軌道情報（エフェメリスデータ）を受信し、測位計算に使用している衛星。



# 目的地（経由地）の設定

GPSモードのプロット表示、グラフィカルナビ表示、数値ナビ表示を行なうときには、目的地（経由地）の設定が必要となります。目的地（経由地）は、本機に登録したランドマークから選択して設定することになります。

ランドマークの登録については「ランドマークの登録と修正」27ページをご覧ください。

## 設定のしかた

スタート地点と目的地（経由地）を設定します。

すでにスタート地点や目的地（経由地）が設定されていて、さらに目的地（経由地）を追加して設定したい場合は「目的地（経由地）の設定・追加」23ページをご覧ください。

### スタート地点の設定

#### 1. 経由地リストを表示する




a. Ⓜ（MENU）ボタンを押します

➡ メニューモードになります。

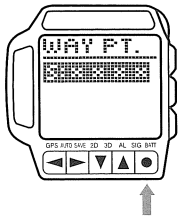



b. ▲・▼ボタンで「WAY PT.」を選択し、●ボタンを押します



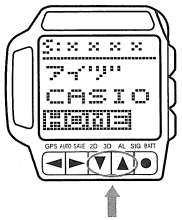

➡ 経由地リストが表示されます。ブランク表示（「S：××××」）はスタート地点がまだ設定されていないことを表しています。

## 2. ランドマークリストからスタート地点を選択する




a. **●ボタンを押します**

➡ ランドマークリスト上の地点を選択できる状態になります。




b. **▲・▼ボタンでスタート地点にしたい地点を選択します**

## 3. 経由地リストに登録する




a. **●ボタンを押します**

➡ スタート地点の設定された経由地リストが表示されます。




- ○ 現在位置をスタート地点に設定する場合は、GPS測位で現在位置保存を行ない、その結果をランドマークに登録してから上記の手順で設定してください。
- ○ スタート地点の設定に引き続き、目的地（経由地）の設定を行なう場合は、24ページの手順 2. から操作してください。

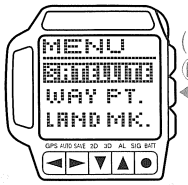




# ■■ 目的地（経由地）の設定・追加

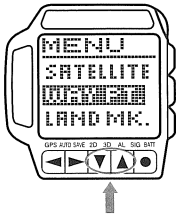
経由地リストを表示して、目的地（経由地）の設定・追加を行ないます。

## 1. 経由地リストを表示する

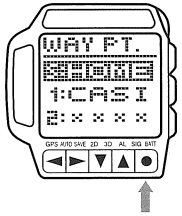



(MENU) Ⓜ a. **Ⓜ（MENU）ボタンを押します**

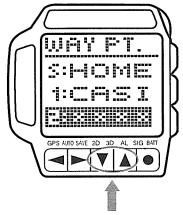
➡ メニューモードになります。




b. **▲・▼ボタンで「WAY PT.」を選択し、●ボタンを押します**

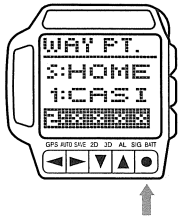



➡ 経由地リストが表示されます。




c. **▲・▼ボタンでブランク表示（「2:××××」など）を選択します**

## 2. ランドマークリストから目的地（経由地）を選択する



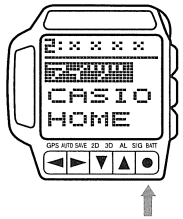

a. **●ボタンを押します**

➡ ランドマークリスト上の地点を選択できる状態になります。




b. **▲・▼ボタンで目的地（経由地）にしたい地点を選択します**

## 3. 経由地リストに登録する




a. **●ボタンを押します**




➡ スタート地点の設定された経由地リストが表示されます。





# ■■ 経由地リストを修正する

すでに設定されている目的地（経由地）は、変更や挿入追加、削除など修正することができます。

## 1. 修正をしたい地点を選択する

修正は経由地リスト上で行ないます。




a. **▲・▼ボタンで修正したい地点を選択し、●ボタンを押します**

➡ 修正メニューが表示されます。

## 2. 修正の方法を選択する

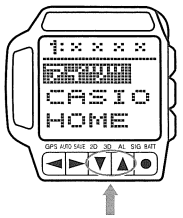



a. **▲・▼ボタンで修正の方法を選択し、●ボタンを押します**

➡ 変更する場合は「CHANGE」、追加挿入する場合は「INSERT」、削除する場合は「DELETE」を選択します。

➡ 「CHANGE」・「INSERT」の場合はランドマークリストが表示され、「DELETE」の場合は手順 4. へ移ります。

### 3. ランドマークリストから新しい地点を選択する




a. ▲・▼ボタンで変更・追加する地点を選択し、●ボタンを押します

➡ 確認の表示に切り替わります。

### 4. 修正の確認をする




a. ▲・▼ボタンで「YES」を選択し、●ボタンを押します

➡ 経由地リストの修正が完了します。

「NO」を選択すると修正を中止し、手順 7. に戻ります。



# ランドマークの登録と修正

## ランドマーク

本機に200件まで登録できる地点をランドマークといい、緯度経度に名前を付けて保存します。ランドマークとして登録した地点はリスト表示され、目的地（経由地）などに使用します。

### ■ ランドマークリストと緯度経度表示

登録されたランドマークはリストで表示されます。また各ランドマークはその緯度経度を表示して、登録地点の確認をすることができます。表示の切り替えは、◀・▶ボタンで行ないます。




▶ボタン

◀ボタン




<ランドマークリスト表示>　　<ランドマーク緯度経度表示>

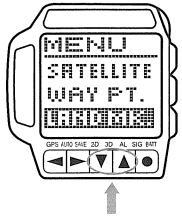
### ■ ランドマークリストの表示




(MENU) Ⓜ

a. Ⓜ（MENU）ボタンを押します

➡ メニューモードになります。




b. ▲・▼ボタンで「LAND MK.」を選択し、●ボタンを押します




➡ ランドマークリスト登録件数の空き容量が約1秒間表示されます。




➡ その後ランドマークリストが表示されます。

➡ ランドマークが1つも登録されていないときは、この表示は行なわれず、新規登録としての名前の入力状態になります。

## ランドマークの登録

ランドマークに地点を登録するときは、ランドマークリストを表示してから行ないます。また、ランドマーク緯度経度表示からでも登録することができます。登録の手順は、操作メニューの選択→名前の登録→緯度の登録→経度の登録の順で行ないます。

### 1. 操作メニューを選択する




a. **●ボタンを押します**

➡ 操作メニューが表示されます。

すでに「WAY PT.」で目的地（経由地）に設定されているランドマークのときは、操作メニューは表示されません。

<操作メニュー>




b. **▲・▼ボタンで「NEW」を選択し、●ボタンを押します**



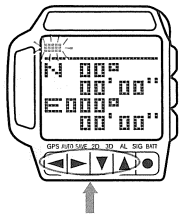




➡ ランドマークの名前の登録状態になります。

### 2. 名前を登録する

登録できる文字数は14文字までです。



a. **◀・▶ボタンで入力位置を切り替えながら▲・▼ボタンで文字を選択し、入力します**

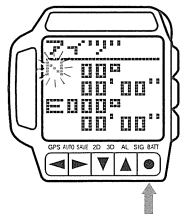
入力できる文字はカナ、アルファベット、数字、マークで、▲ボタンで以下のように切り替わります。▼ボタンではその逆となります。

ア→イ→ウ→・・・ワ→ヲ→ン→ァ→ィ→・・・ャ→ュ→ョ→ッ→゛→゜→ー（長音）→A→B→C→・・・X→Y→Z→0→1→2→3→・・・：→.（ピリオド）→／→（スペース）→アに戻る

➡ 入力可能な位置はカーソルが点滅します。

➡ ▲・▼ボタンを押したままでいると早送りされます。

➡ ◀・▶どちらかのボタンを押し続けると、入力した文字を全て消すことができます。

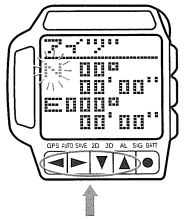


b. **●ボタンを押します**

➡ 緯度の登録に切り替わります。

## 3. 緯度を登録する

北緯／南緯はN／S、その他は数字で入力します。

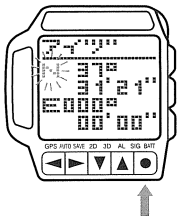


a. ◀・▶ボタンで入力位置を切り替えながら▲・▼ボタンで文字を選択し、入力します

各入力位置で▲・▼ボタンを押すと以下のように入力できる文字が切り替わります。

北緯／南緯＝N／S、10度・1度の位置＝0～9、10分・10秒の位置＝0～5、1分・1秒の位置＝0～9

➡ ▲・▼ボタンを押したままでいると早送りされます。



b. ●ボタンを押します

➡ 経度の登録に切り替わります。

90° 00’ 00” を越える値を入力した場合は、登録動作（SORT表示）終了時に90° 00’ 00” で登録されます。

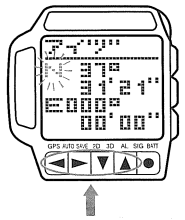
Ⓜ（MENU）ボタンを押すと、一つ前のセット桁に戻ります。





## 4. 経度を登録する

東経／西経はE／W、その他は数字で入力します。

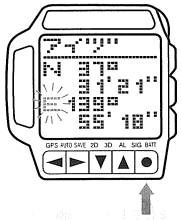


a. ◀・▶ボタンで入力位置を切り替えながら▲・▼ボタンで文字を選択し、入力します

各入力位置で▲・▼ボタンを押すと以下のように入力できる文字が切り替わります。

東経／西経＝E／W、100度の位置＝0／1、10度・1度の位置＝0～9、10分・10秒の位置＝0～5、1分・1秒の位置＝0～9

➡ ▲・▼ボタンを押したままでいると早送りされます。



b. ●ボタンを押します

➡ 登録動作（SORT表示）が終了すると、登録したランドマークの緯度経度表示に切り替わります。

180° 00’ 00” を越える値を入力した場合は、登録動作（SORT表示）終了時に、180° 00’ 00” で登録されます。

Ⓜ（MENU）ボタンを押すと、一つ前のセット桁に戻ります。

**■現在位置をGPS測位してランドマークとして登録するとき**

GPS測位により得られた現在位置の情報を新規にランドマークに登録するときは、「現在位置の保存のしかた」45ページをご覧ください。ランドマークに登録した後は、32ページの「ランドマークの修正」が可能になります。

## ランドマークの修正

すでに登録されているランドマークの名前や緯度経度などのデータを修正することができます。修正するときは、ランドマークリストを表示してから行ない、ランドマークの選択→修正方法の選択→データの修正の手順で行ないます。

### 1. 修正するランドマークを選択する




a. **修正したいランドマークを▲・▼ボタンで選択し、●ボタンを押します**

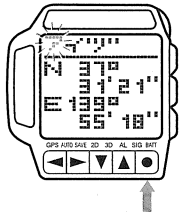
➡ 操作メニューが表示されます。

➡ ランドマークの緯度経度表示からでも同様です。



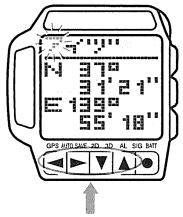

すでに「WAY PT.」で目的地（経由地）に設定されているランドマークは修正することができません。

### 2. 修正方法を選択する




a. **▲・▼ボタンで「EDIT」を選択し、●ボタンを押します**

### 3. データの修正




a. **◀・▶ボタンで修正したい位置を選択し、▲・▼ボタンで入力し直します**

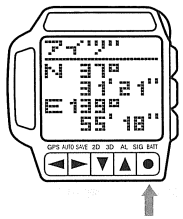
➡ 入力可能な位置の文字がカーソルと交互に点滅します。





➡ ◀・▶どちらかのボタンを押し続けると入力した文字を全て消すことができます。

登録と同様な操作で名前、緯度経度を修正します。「ランドマークの登録」28ページをご覧ください。




b. **データの修正が完了したら●ボタンを押します**

➡ 登録動作（SORT表示）が終了すると、修正したランドマークの緯度経度表示に切り替わります。

## ランドマークの削除

すでに登録されているランドマークを削除することができます。削除するときは、ランドマークリストを表示してから行ない、ランドマークの選択→削除の選択→操作の確認の手順で行ないます。

### 1. 削除するランドマークを選択する




a. **削除したいランドマークを▲・▼ボタンで選択し、●ボタンを押します**

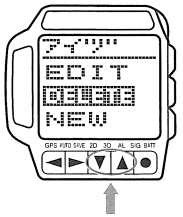
➡ 操作メニューが表示されます。

➡ ランドマークの緯度経度表示からでも同様です。




すでに「WAY PT.」で目的地（経由地）に設定されているランドマークは修正することができません。

### 2. 削除を選択する




a. ▲・▼ボタンで「DELETE」を選択し、●ボタンを押します

### 3. 操作の確認をする




a. ▲・▼ボタンで「YES」を選択し、●ボタンを押します

➡「NO」を選択すると削除を中止し、手順 **2** に戻ります。




➡登録動作（SORT表示）が終了すると、削除したランドマークの次のランドマークが選択されたリスト（または緯度経度表示）に切り替わります。

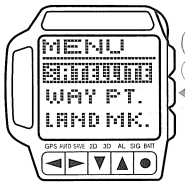


# 軌跡データの表示

## 軌跡データ

軌跡データは100件まで時刻別に自動保存され、GPSモードのプロット表示でその地点を表示したり、保存された時刻で呼び出して、緯度経度表示したりできます。

### ■ 軌跡データの表示



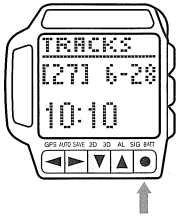

(MENU) Ⓜ

a. Ⓜ（MENU）ボタンを押します

➡メニューモードになります。




b. ▲・▼ボタンで「TRACKS」を選択し、●ボタンを押します




➡保存時刻の一番新しい軌跡データが時刻表示されます。

➡▲・▼ボタンで他の軌跡データに表示を切り替えることができます。

[27]：保存番号を表わしています。
6-28：保存された日付を表わしています。
10:10：保存された時刻を表わしています。

## ■■ 軌跡の保存について

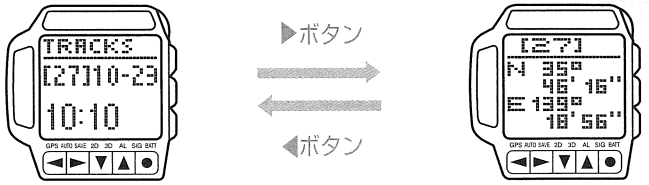
軌跡は以下のタイミングで自動保存されます。

**単発測位時**：測位成功時にその緯度経度を、その月日時分とともに保存されます。

**自動測位中、連続測位中**：測位された10分ごとの緯度経度を、その月日時分とともに保存されます。

## ■■ 軌跡データの時刻表示と緯度経度表示

保存された軌跡データには、時刻表示と緯度経度表示があり、表示内容は以下のとおりです。表示の切り替えは◀・▶ボタンで行ないます。




＜時刻表示＞　　＜緯度経度表示＞

**時 刻 表 示**：保存番号、保存された日付・時刻

**緯度経度表示**：保存番号、緯度経度表示

➡ ▲・▼ボタンで他の軌跡データに表示を切り替えることができます。

## ■■ 軌跡データの削除

保存されているすべての軌跡データを一括で削除することができます。




a. **いずれかの軌跡データを表示し、●ボタンを押します**

➡ 削除確認の表示に切り替わります。

➡ 緯度経度表示からも同様です。








b. **▲・▼ボタンで「YES」を選択し、●ボタンを押します**

➡「NO」を選択すると削除を中止し、手順 7. に戻ります。




➡ 数秒後にすべての軌跡データが削除されます。

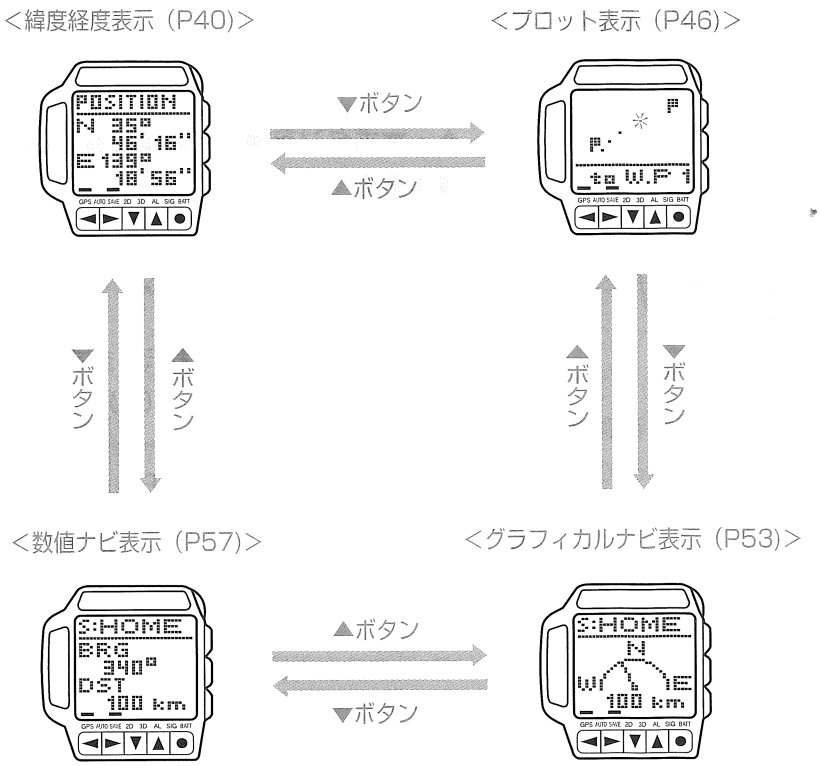





# GPSモード

## 操作の流れ

Ⓖ（GPS）ボタンを、時計モードからは１回、メニューモードからは１回または２回（前回時計モードを表示していた場合）押すと、GPSモード（前回表示していた表示）に切り替わります。
GPSモードには、４種類の基本的な機能と表示があり、▲・▼ボタンを押すとそれぞれ切り替わります。



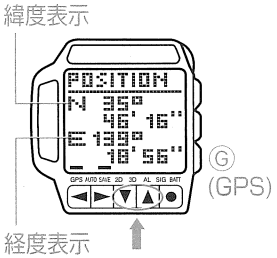
# 緯度経度表示の使い方

GPS 衛星を使った現在位置測位（GPS 測位）を行なうことにより、現在位置を緯度経度で確認することができます。
GPS 測位で得られた現在位置の緯度経度は、保存することもできます。

## 緯度経度表示のしかた

a. **Ⓖ（GPS）ボタンを、時計モードからは1回、メニューモードからは1回または2回（前回時計モードを表示していた場合）押します**

➡ GPS モードになります。




b. **▲・▼ボタンを押して緯度経度表示に切り替えます**

➡ 緯度（北緯・南緯）を表示します。
（例：北緯 35° 46' 16"）

➡ 経度（東経・西経）を表示します。
（例：東経 139° 18' 56"）

北緯はN、南緯はS、東経はE、西経はWで表示します。





## GPS 測位のしかた

測位のしかたは他の GPS 表示（プロット表示、グラフィックナビ表示、数値ナビ表示）でも同様です。




**●ボタンを押します**




➡ ディスプレイ上部に“SEARCH”のメッセージが表示された衛星サーチ表示に切り替わり、GPS インジケーターが点滅します。

ディスプレイ上部に“SATELLITE”のメッセージが表示された衛星表示の見方については、「衛星位置情報の表示」18ページをご覧ください。



➡ 測位が成功すると“ピーピピピッ”と鳴り、日本地図のマップ表示が約 1 秒間行なわれます。その後マップ表示は日本地図から各地点の拡大地図へと 4 段階（LEVEL1 ～ LEVEL4)に切り替わります。（43 ページ参照）。

日本地図のマップ表示は、測位された地点が北緯20～46度・東経122～149度の範囲内でのみ行なわれます。それ以外の場合は測位が成功してもマップ表示せず、測位を行なったときの GPS 表示に切り替わります。
測位した緯度経度がLEVEL4にあてはまらない場合は、日本地図表示のあと、測位を行なったときの GPS 表示に切り替わります。



LEVEL4表示では現在位置が約４秒間点滅します。




➡ 測位された現在位置が緯度経度表示されます。

- ❍ GPS測位中は測位の精度を高めるために、Ⓛ（LIGHT）ボタンを押してもライトは点灯しません。
- ❍ 測位（最大２分）が成功せず“ピピーピピッ”と測位タイムアップの確認音が鳴り測位が中止された場合は、衛星位置情報の表示に切り替わりますので、見通しの良い上空の開けた場所で、もう一度●ボタンを押して測位を行なってください。
- ❍ 測位中に「WAIT」や「RECEIVING SATELLITE DATA」が表示されることがありますが、衛星からの情報を処理中であることを表していて、故障ではありません。
- ❍ 測位成功時に、メッセージ表示部にあるバーが点滅することがありますが、精度の高い衛星の軌道情報（エフェメリスデータ）を収集していることを示しているので、点滅が止まるまでそのまま本機を上空に向けてください。





# マップ表示について



日本



レベル１



レベル２



レベル３



レベル４

マップ表示は測位が完了したときに表示され、測位された地点が北緯20～46度・東経122～149度の範囲内にあり、地図表示可能な地点であった場合に、4段階で拡大表示されます。また測位された現在位置は、レベル４画面で約４秒間点滅します。

## ■■ 測位の種類と切り替え

どの測位モードも最初の１回目の測位完了にはある程度時間がかかります。

### ★クイック計測モード（単発、通常）

●ボタンを押したときだけ測位を行ないます。測位完了後も次の測位に備えているので、２回目以降の測位時間が短縮されます。
１回目の測位完了後も次回測位のスタンバイ中のため、GPSマークが点滅したままになります。

### ★１回計測モード（単発バッテリーセーブ）

●ボタンを押したときだけ測位を行います。測位完了後はGPS回路を完全に停止するため、２回目以降の測位時間は通常のものとなります。
SAVEインジケーターが点灯します。

### ★連続計測モード（連続、通常）

一度●ボタンを押すと次に●ボタンが押されるまで、１秒ごとに測位を行ないます。
AUTOインジケーターが点灯します。
１回目の測位完了後も１秒ごとに連続で測位を行なっているため、GPSマークが点滅したままになります。

### ★自動計測モード（連続、バッテリーセーブ）

一度●ボタンを押すと次に●ボタンが押されるまで、１分ごとに測位を行ないます。測位を待つ１分の間は、GPS回路を完全に停止します。
AUTOインジケーターとSAVEインジケーターが点灯します。
１回目の測位完了後も１分ごとに自動で測位を行なうため、GPSマークが点滅したままになります。

**ご注意**

GPSマークが点滅している間はGPS回路が動作中です。
電池切れ防止のため、ご使用にならないときは●ボタンで測位を停止するか、▶ボタンで測位モードを切り替えて、GPSマークが点滅していないことを確認してください。

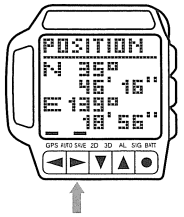


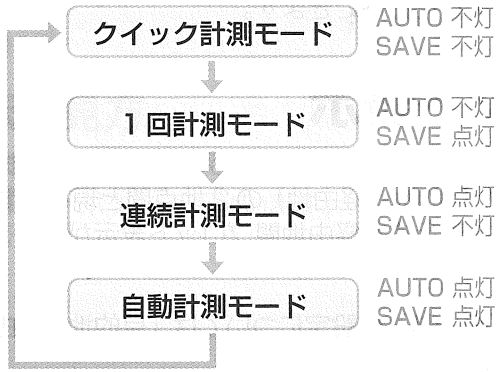


## ■■ 測位方法の切り替え

緯度経度表示中に▶ボタンを押します

ボタンを押すたびに、




と切り替わります。

# 現在位置の保存のしかた

GPS測位により表示された現在位置は、保存することができます。保存した現在位置は後で呼び出し表示するとこができます。




◀ボタンを“ピッ”と鳴るまで（約１秒間）押します

➡ 表示部上部に保存実行中のメッセージが表示され、保存が完了すると自動的に現在位置表示に戻ります。

保存実行した現在位置のデータは、メニューモードの「LAND MK.」(ランドマーク)に、保存時の月・日・時・分が名前として保存されます。ただしランドマークが200件以上になると保存できませんので、他のランドマークを削除してから、保存を行なってください。ランドマークについては「ランドマークの登録と修正」27ページをご覧ください。

# プロット表示の使い方

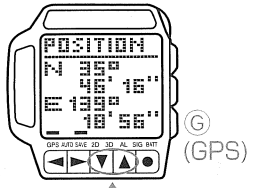
登録された2つの地点間をプロット表示したり、地図に当てはめて現在位置を確認できるように表示することができます。また現在位置までのたどってきた軌跡を表示することもできます。

## プロット表示

プロット表示には、地図に当てはめて現在位置を確認できるマップマッチ表示と、設定した目的地（経由地）の2地点間と現在位置との位置関係や、たどってきた軌跡を表示する経由地間プロット表示があります。

目的地（経由地）の設定については「目的地（経由地）の設定」21ページをご覧ください。

### プロット表示のしかた




Ⓖ (GPS)

a. Ⓖ(GPS)ボタンを、時計モードからは1回、メニューモードからは1回または2回（前回時計モードを表示していた場合）押します

➡ GPSモードになります。

前回表示していた方を表示

b. ▲・▼ボタンを押してプロット表示に切り替えます

➡ プロット表示に切り替わります。




＜マップマッチ表示＞




＜経由地間プロット表示＞



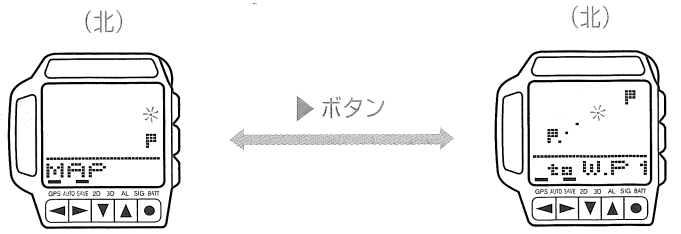


- ▲・▼ボタンで表示されるプロット表示は、前回表示していたプロット表示になります。
- 目的地（経由地）が設定されていない場合は、プロット表示は行なわれず「NO W.P」（No Way Point）と表示されます。

### プロット表示の見方

マップマッチ表示、経由地間プロット表示の表示内容には、以下のようなものがあり、表示の切り替えは、▶ボタンで行ないます。

※ディスプレイ上部が北です。




＜マップマッチ表示＞　＜経由地間プロット表示＞

| | |
|---|---|
| ☼（点滅） | ：現在位置を表しています。 |
| S | ：スタート地点を表しています。 |
| 旗 | ：スタート地点や目的地（経由地）の位置を表しています。 |
| 1など（数字） | ：目的地（経由地）の番号とその位置を表しています。 |
| ・・ | ：たどってきた軌跡を表しています。 |

- 表示されるマークは、その位置の緯度経度がディスプレイの表示範囲内にある場合です。
- 旗と経由地の番号は、交互に点灯します。
- 旗や経由地の番号は、ディスプレイ内に収まるようにその位置をずらして表示する場合があります。
- 軌跡の保存は、連続計測モード・自動計測モードの計測中では10分ごとに行なわれ、クイック計測モード・1回計測モードでは測位するごとに行なわれ、保存された緯度経度が軌跡として表示されます。
- ●ボタンを押すと、GPS測位を行なうことができます。

# マップマッチ表示

お手持ちの緯度経度付の地図と本機ディスプレイ表示を照らし合わせることで、現在位置を知ることができるようになります。

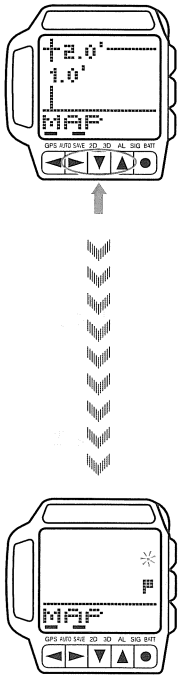
## ■ 地図上で現在位置を確認するには

### 1. マップマッチスケールを表示する

地図の緯度・経度の線で作られている四角いマスと、本機ディスプレイの表示が同じスケールになるように設定すれば、地図上で現在位置を確認することができるようになります。

※ディスプレイ上部が北です。

正しい現在位置を表示するために、現在位置のGPS測位を行なってから、マップマッチしてください。GPS測位については「GPS測位のしかた」41ページをご覧ください。




a. **プロット表示以外のGPS表示からは▲・▼ボタン、経由地間プロット表示からは▶ボタンを押して表示を切り替えます**

➡ 表示を切り替えると約2秒間、ディスプレイ表示のスケールを表すマップマッチスケールが表示されます。

（例） 1.0'：緯度（縦）が1.0'間隔
2.0'：経度（横）が2.0'間隔
になっていることを表しています。

マップマッチスケールの設定については「マップスケールセット（MAP SCALE）」78ページをご覧ください。

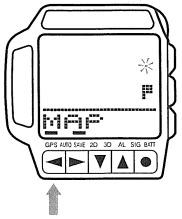
その後、表示されたスケールでのマップマッチ表示に切り替わり、現在位置と目的地（経由地）、軌跡などがディスプレイ内に当てはまる場合に表示されます。





### 2. マップマッチ基準表示にする

ディスプレイ表示を地図に照らし合わせる際に基準となる緯度経度を、ディスプレイ左上角の緯度経度で表します。

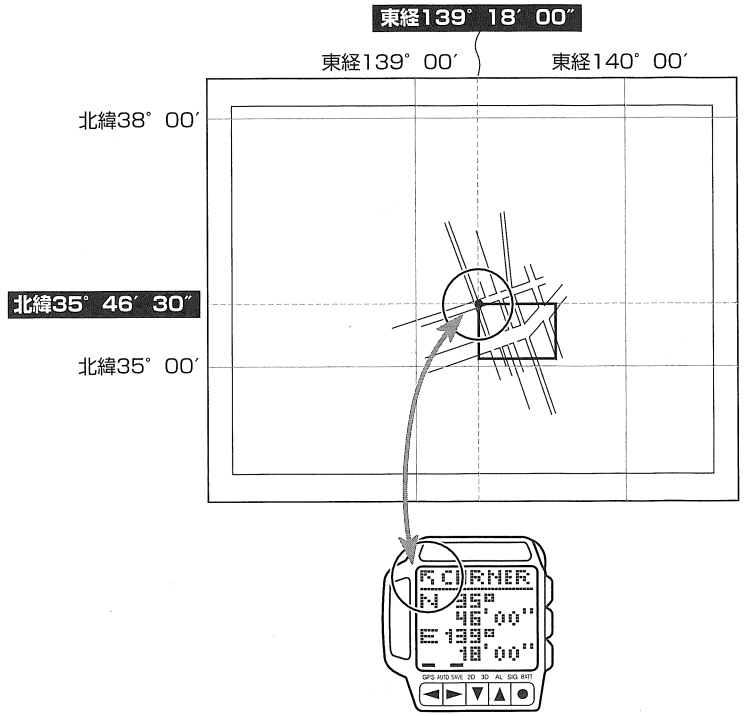


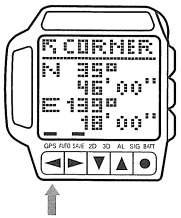

a. **◀ボタンを押します**

➡ 本機ディスプレイの左上角にあたる地点の緯度経度が表示されます。




➡ 表示された緯度経度を地図上で確認し、本機ディスプレイの左上角を、地図上の緯度経度の交点に照らし合わせます。



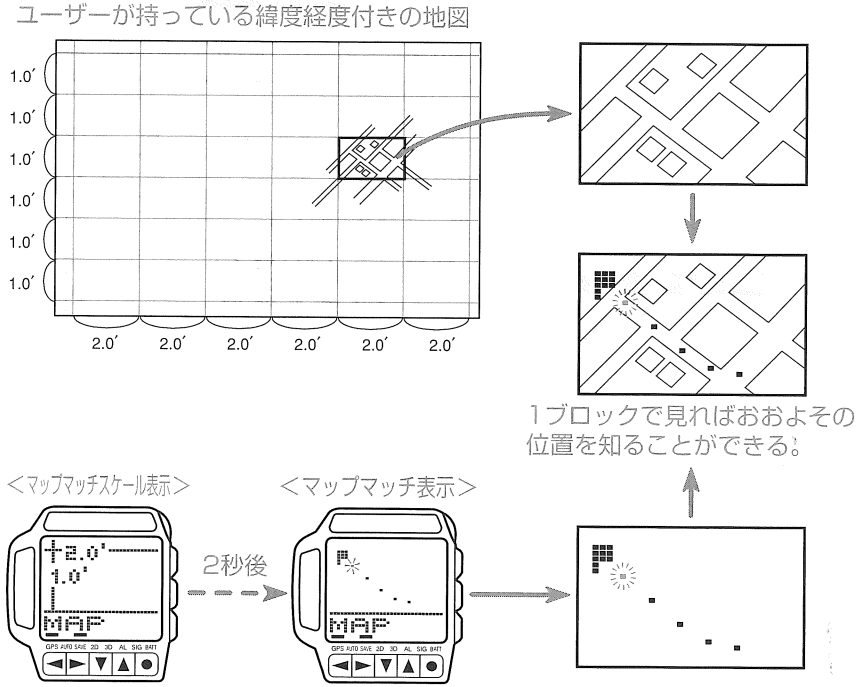



b. ◀ボタンを押します

➡ マップマッチスケールが約２秒間表示された後、マップマッチ表示に切り替わります。




c. **地図とディスプレイ表示を照らし合わせ、現在位置を地図上で読み取ります**








# 経由地間プロット表示

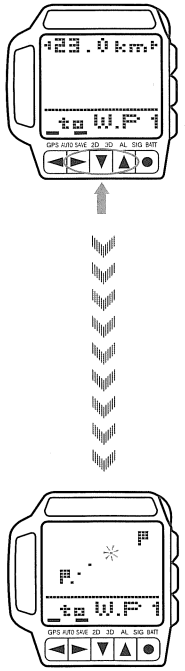
出発地点、設定された目的地（経由地）などとなり合った２点間の位置関係と画面の横幅の距離、またたどってきた軌跡をディスプレイに表示することができます。

## ■■ 地点間のたどってきた軌跡を表示するには

### *プロット画面横幅距離を表示する*

ディスプレイ上部に対象となる画面の横幅の距離を表示します。

距離表示はkm（キロメートル）、mi（マイル）、NM（ノーティカルマイル：海里）があります。単位の切り替えについては「表示距離単位セット（DST UNITS）」80ページをご覧ください。




a. **プロット表示以外のGPS表示からは▲・▼ボタン、マップマッチ表示からは▶ボタンを押して表示を切り替えます**

➡ 表示を切り替えると約２秒間、プロット画面横幅距離を表示します。

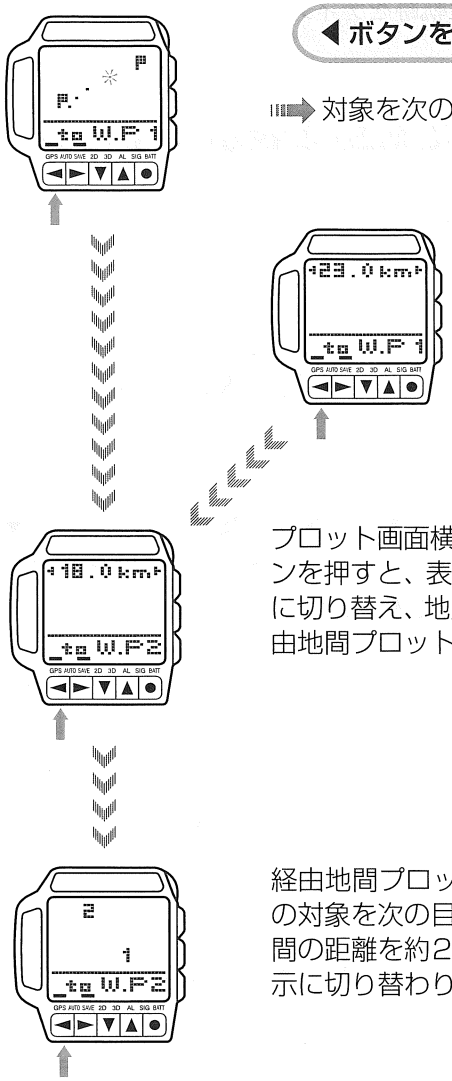
（例） 23.0km：画面の横幅の距離を表しています。
to W.P 1：対象が１番の経由地（WAY POINT)までであることを表しています。

その後経由地間の位置関係（旗や番号で表示）と軌跡（保存されている場合に‘・・・’で表示）が表示された経由地間プロット表示に切り替わります。

軌跡の保存については「軌跡データの表示」35ページをご覧ください。

## ■ 表示する経由地間を切り替える

表示の対象となる目的地（経由地）間を切り替えます。




◀ボタンを押します

➡ 対象を次の経由地間に切り替えます。

プロット画面横幅距離を表示中（約2秒間）に◀ボタンを押すと、表示の対象を次の目的地（経由地）までに切り替え、地点間の距離を約2秒間表示した後、経由地間プロット表示に切り替わります。

経由地間プロット表示中に◀ボタンを押すと、表示の対象を次の目的地（経由地）までに切り替え、地点間の距離を約2秒間表示した後、経由地間プロット表示に切り替わります。



# グラフィカルナビ表示の使い方

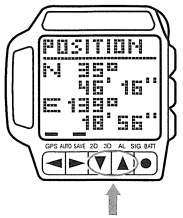
現在位置から目的地（経由地）として設定した地点までの距離表示と、方向の指針を表示することができます。

## グラフィカルナビ表示

グラフィカルナビ表示では、ディスプレイ上方向を常に北向きとして表示します（方位固定表示）。連続計測モードの計測中のみ、ディスプレイ上方向が常に進行方向として表示します（進行方向表示）。

目的地（経由地）の設定については「目的地（経由地）の設定」21ページをご覧ください。

## ■ グラフィカルナビ表示のしかた




Ⓖ (GPS)

a. Ⓖ(GPS)ボタンを、時計モードからは1回、メニューモードからは1回または2回（前回時計モードを表示していた場合）押します

➡ GPSモードになります。

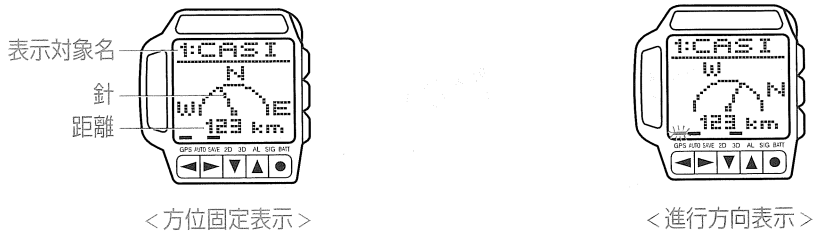



b. ▲・▼ボタンを押してグラフィカルナビ表示に切り替えます

- クイック計測モード・1回計測モードでグラフィカルナビ表示を行なう場合は、現在位置の正確な緯度経度の情報を得るために、●ボタンを押してGPS測位を行なってください（41ページ参照）。また自動計測モードのときは次回の測位が完了してから表示操作を行なってください。
- 目的地（経由地）が設定されていない場合は、グラフィカルナビ表示は行なわれません。

## グラフィカルナビ表示の見方

方位固定表示、進行方向表示の表示内容には、以下のようなものがあります。




＜方位固定表示＞




＜進行方向表示＞

表示対象名　：表示の対象となっている目的地（経由地）の番号と名前を表示します。
（例：1番に登録されているCASIOが表示対象であることを表しています）

N（S、E、W）：東西南北の方位を表しています。

針　：目的地（経由地）の方向を表しています。
（例：目的地（経由地）が北西の方向にあることを表しています）

距離　：目的地（経由地）までの距離を表しています。
（例：目的地（経由地）まで123kmであることを表しています）

- 進行方向表示は、GPS測位が連続計測モードで、時速8km/h以上で移動中であり、進行方向が確認できるときに表示できます。それ以外の場合は方位固定表示となります。
- 時速8km/h以下での移動中でも進行方向表示する場合がありますが、その場合の精度は著しく低下します。
- 移動停止中でも、測位の精度により進行方向を表示する場合もあります。
- 表示できる距離は9,999kmまでです。





## 方位固定表示について

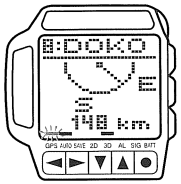
ディスプレイ上部が常に北を表しますので、目的地（経由地）が南方向であった場合は下のような表示になります。




例：目的地（経由地）が東南東の方向148kmにあることを表しています。

## 進行方向表示について（連続計測モードのとき）

ディスプレイ上部が常に進行方向を表しますので、目的地（経由地）が背面方向であった場合は、下のような表示になります。




例：目的地（経由地）が東南東の方向148kmにあることを表しています。

進行方向表示は、GPS測位が連続計測モードで、進行方向が確認できるときに表示できます。連続測位中でも物や人、建物の陰などで測位が出来なくなった場合は、受信中衛星サーチ表示に切り替わり、GPS測位がやり直されます。

## ■ 表示対象の目的地（経由地）を変更する

グラフィカルナビ表示の対象となる目的地（経由地）を次の目的地（経由地）に切り替えて表示することができます。




◀ボタンを押します

➡ ◀ボタンを押すごとに、次の目的地（経由地）に表示を切り替えていきます。




➡ メニューモードの「目的地（経由地）の設定」21ページで設定した、次の順番の目的地（経由地）までの方向と距離が表示されます。



# 数値ナビ表示の使い方

目的地（経由地）までの方向と距離、進行方向と移動速度を数字で表示します。

## 数値ナビ表示

GPSナビ表示には、設定された目的地（経由地）までの距離表示とその地点の方向を表示する経由地方向／距離表示と、現在の進行方向と移動速度を表示する進行方向／速度表示があります。

目的地（経由地）の設定については「目的地（経由地）の設定」21ページをご覧ください。

## ■ 数値ナビ表示のしかた




Ⓖ (GPS)

a. Ⓖ(GPS)ボタンを、時計モードからは1回、メニューモードからは1回または2回（前回時計モードを表示していた場合）押します

➡ GPSモードになります。

前回表示していた方を表示

b. ▲・▼ボタンを押して数値ナビ表示に切り替えます




＜経由地方向 / 距離表示＞




＜進行方向 / 速度表示＞

❖ 単位の読み方

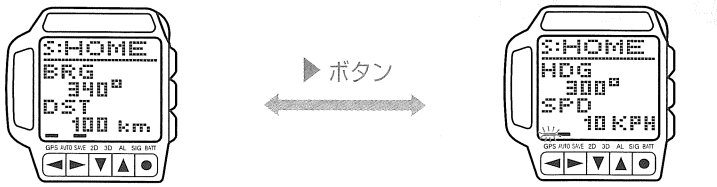
- km (キロメートル)
- mi (マイル)
- NM (ノーティカルマイル)
- KPH(km/h:キロメートル・パー・アワー)
- MPH(mile/h:マイル・パー・アワー)
- KN(knot:キロノット)

❍ ▼ボタンで表示される数値ナビ表示は、前回表示していた数値ナビ表示になります。

❍ 目的地（経由地）が設定されていない場合は、数値ナビ表示は行なわれません。

## ■■ 数値ナビ表示の見方

経由地方向／距離表示、進行方向／速度表示の表示内容には、以下のようなものがあり、表示の切り替えは、▶ ボタンで行ないます。




<経由方向／距離表示>　　<進行方向／速度表示>

表示対象名　：表示の対象となっている目的地（経由地）の番号と名前を表示します。
（例：スタート地点に登録されている HOME が表示対象であることを表しています）

ＢＲＧ　：目的地（経由地）の現在位置からの方向を表しています。
(BEARING)（例：目的地（経由地）が北北西の方向にあることを表しています）

ＤＳＴ　：目的地（経由地）までの現在位置からの距離を表しています。
(DISTANCE)（例：目的地（経由地）までの距離が 100km あることを表しています）

ＨＤＧ　：進行方向を表しています。
(HEADING)（例：進行方向が西北西の方向にあることを表しています）

ＳＰＤ　：移動速度を表しています。
(SPEED)　（例：移動速度が時速 10km/h であることを表しています）

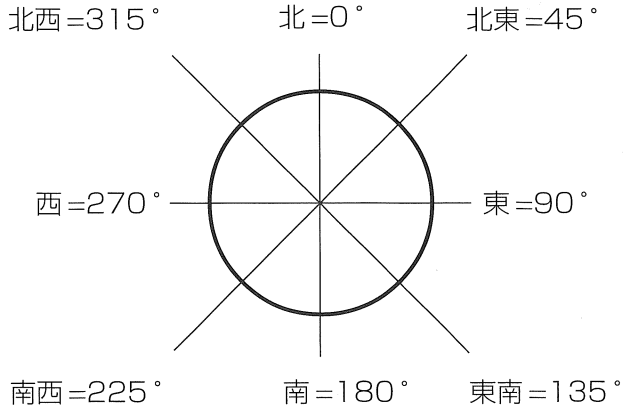
- ❍ 速度や進行方向表示は、GPS 測位が連続計測モードの計測中で、進行方向が確認できるときに表示できます。
- ❍ 表示対象名は設定されているときに表示できます。
- ❍ ●ボタンを押すと GPS 測位を行なうことができます。





## ■■ 経由地方向、進行方向の角度表示について

数値ナビ表示では、目的地（経由地）の方向、進行方向を角度表示で行ない、北から東廻り（時計廻り）に何度の方向にあるかを表します。




- ❍ 距離表示は km（キロメートル）、mi（マイル）、NM（ノーティカルマイル：海里）があります。単位の切り替えについては「表示距離単位セット（DST UNITS）」80 ページをご覧ください。
- ❍ 速度表示は KPH（キロメートルパーアワー）、MPH（マイルパーアワー）、KN（ノット）があります。単位の切り替えについては「移動速度単位セット（SPD UNITS）」81 ページをご覧ください。

## ■■ 表示対象の目的地（経由地）を変更する

数値ナビ表示の対象となる目的地（経由地）を次の目的地（経由地）に切り替えて表示することができます。




**◄ ボタンを押します**

➡ ◄ ボタンを押すごとに、次の目的地（経由地）に表示を切り替えていきます。




➡ メニューモードの「目的地（経由地）の設定」21ページで設定した、次の順番の目的地（経由地）までの方向と距離が表示されます。



# 各種の設定

各種の設定を行なうときは、セットアップメニューにしてから各設定項目を選択して行ないます。

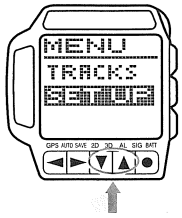
## セットアップメニューの表示のしかた




(MENU)
Ⓜ

a. **Ⓜ（MENU）ボタンを押します**

➡ メニューモードになります。




b. **▲・▼ボタンで「SET UP」を選択し、●ボタンを押します**




➡ セットアップメニューが表示されます。

各項目のセットアップ中にⓂ（MENU）ボタンを押すと、セットアップを中止して各モードの表示に戻ります。

各種のセット状態に入った後に、セットアップメニューから抜けると、GPS データセットのための“WAIT 表示”になります。
データセット後は元の表示に戻ります。

# エリアセット（AREA）

GPS測位をするときに、初期値として使用するエリア（緯度経度、時差）を設定します。
設定には、エリアをプリセットしてある都市コードから選択する方法と、緯度・経度を入力する方法とがあります。

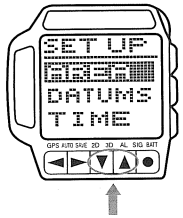
都市コードから設定する場合は緯度経度、時差、測地系が同時に設定できます。

## 設定の準備

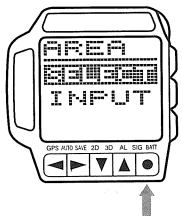



a. **セットアップメニューを表示します**

「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. **▲・▼ボタンで「AREA」を選択し、●ボタンを押します**




エリアセットの入力方法選択表示に切り替わります。

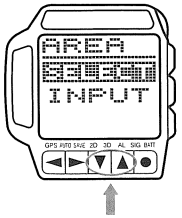




## 都市コードからのエリア設定

都市コードには、国別に各都市のデータがプリセットされています。GPS測位を行なう場所に一番近い都市を選択してください。

都市コードは「都市コード一覧」64ページをご覧ください。




a. **▲・▼ボタンで「SELECT」を選択し、●ボタンを押します**

都市コードリストが表示されます。




b. **▲・▼ボタンで都市コードを選択し、●ボタンを押します**




エリアセットが終了し、測地系（DATUMS）の設定に切り替わります。

都市コードを選択した後は、次のセットの測地系（DATUMS）も、その都市の代表のものが自動的に設定されます。
なお、次の測地系で任意にセットすることもできます。

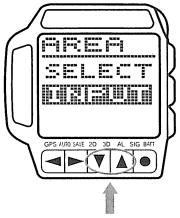
# 都市コード一覧（プリセットおよび表示順）

| 都市名 | 国・地域 | プリセットデータ | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 緯度 | | | 0.01分単位 | 経度 | | | 0.01分単位 | 測地系 | 測地系名 |
| | | コード | 時差 | 南北 | 度 | 分 | N：＋S：－ | 東西 | 度 | 分 | E：＋W：－ | No. | |
| HONOLULU | USA | HNL | －10.0 | N | 21 | 21 | 128100 | W | 157 | 56 | －947600 | 111 | HAWAII |
| ANCHORAGE | USA | ANC | －9.0 | N | 61 | 10 | 367000 | W | 149 | 55 | －899500 | 105 | NAD83-1 |
| LAS VEGAS | USA | LAS | －8.0 | N | 36 | 05 | 216500 | W | 115 | 10 | －691000 | 107 | NAD83-3 |
| LOS ANGELES | USA | LAX | －8.0 | N | 34 | 03 | 204300 | W | 118 | 15 | －709500 | 107 | NAD83-3 |
| SEATTLE | USA | SEA | －8.0 | N | 47 | 37 | 285700 | W | 122 | 19 | －733900 | 107 | NAD83-3 |
| SAN FRANCISCO | USA | SFO | －8.0 | N | 37 | 37 | 225700 | W | 122 | 23 | －734300 | 107 | NAD83-3 |
| VANCOUVER | CANADA | YVR | －8.0 | N | 49 | 11 | 295100 | W | 123 | 10 | －739000 | 106 | NAD83-2 |
| DENVER | USA | DEN | －7.0 | N | 39 | 45 | 238500 | W | 104 | 52 | －629200 | 107 | NAD83-3 |
| EDMONTON | CANADA | YEA | －7.0 | N | 53 | 34 | 321400 | W | 113 | 31 | －681100 | 106 | NAD83-2 |
| CHICAGO | USA | CHI | －6.0 | N | 41 | 47 | 250700 | W | 87 | 45 | －526500 | 107 | NAD83-3 |
| DALLAS | USA | DFW | －6.0 | N | 32 | 47 | 196700 | W | 96 | 48 | －580800 | 107 | NAD83-3 |
| GUATEMALA CITY | GUATEMALA | GUA | －6.0 | N | 14 | 35 | 87500 | W | 90 | 31 | －543100 | 108 | NAD83-4 |
| HOUSTON | USA | HOU | －6.0 | N | 29 | 46 | 178600 | W | 95 | 22 | －572200 | 107 | NAD83-3 |
| MEXICO CITY | MEXICO | MEX | －6.0 | N | 19 | 24 | 116400 | W | 99 | 12 | －595200 | 108 | NAD83-4 |
| SAN JOSE | COSTA RICA | SJO | －6.0 | N | 09 | 56 | 59600 | W | 84 | 05 | －504500 | 108 | NAD83-4 |
| ATLANTA | USA | ATL | －5.0 | N | 33 | 39 | 201900 | W | 84 | 25 | －506500 | 107 | NAD83-3 |
| BOGOTA | COLOMBIA | BOG | －5.0 | N | 04 | 42 | 28200 | W | 74 | 08 | －444800 | 034 | BOGOTA |
| BOSTON | USA | BOS | －5.0 | N | 42 | 22 | 254200 | W | 71 | 02 | －426200 | 107 | NAD83-3 |
| DETROIT | USA | DTT | －5.0 | N | 42 | 20 | 254000 | W | 83 | 01 | －498100 | 107 | NAD83-3 |
| LIMA | PERU | LIM | －5.0 | S | 12 | 00 | －72000 | W | 77 | 07 | －462700 | 141 | SAM69 |
| MIAMI | USA | MIA | －5.0 | N | 25 | 49 | 154900 | W | 80 | 17 | －481700 | 107 | NAD83-3 |
| NEW YORK | USA | NYC | －5.0 | N | 40 | 46 | 244600 | W | 73 | 54 | －443400 | 107 | NAD83-3 |
| PANAMA CITY | PANAMA | PTY | －5.0 | N | 08 | 58 | 53800 | W | 79 | 31 | －477100 | 001 | WGS84 |
| WASHINGTON | USA | WAS | －5.0 | N | 38 | 51 | 233100 | W | 77 | 02 | －462200 | 107 | NAD83-3 |
| MONTREAL | CANADA | YMQ | －5.0 | N | 45 | 28 | 272800 | W | 73 | 45 | －442500 | 106 | NAD83-2 |
| TORONTO | CANADA | YTO | －5.0 | N | 43 | 40 | 262000 | W | 79 | 38 | －477800 | 106 | NAD83-2 |
| CARACAS | VENEZUELA | CCS | －4.0 | N | 10 | 30 | 63000 | W | 66 | 56 | －401600 | 141 | SAM69 |
| LA PAZ | BOLIVIA | LPB | －4.0 | S | 16 | 31 | －99100 | W | 68 | 11 | －409100 | 141 | SAM69 |
| SANTIAGO | CHILE | SCL | －4.0 | S | 33 | 26 | －200600 | W | 70 | 41 | －424100 | 141 | SAM69 |
| BUENOS AIRES | ARGENTINA | BUE | －3.0 | S | 34 | 35 | －207500 | W | 58 | 29 | －350900 | 035 | CAMPO |
| MONTEVIDEO | URUGUAY | MVD | －3.0 | S | 34 | 52 | －209200 | W | 56 | 12 | －337200 | 170 | YACARE |
| RIO DE JANEIRO | BRAZIL | RIO | －3.0 | S | 22 | 55 | －137500 | W | 43 | 10 | －259000 | 042 | CORREGO |
| SAO PAULO | BRAZIL | SAO | －3.0 | S | 23 | 30 | －141000 | W | 46 | 37 | －279700 | 042 | CORREGO |
| CASABLANCA | MOROCCO | CAS | 0.0 | N | 33 | 34 | 201400 | W | 07 | 40 | －46000 | 080 | MERCHICH |
| EDINBURGH | UNITED KINGDOM | EDI | 0.0 | N | 55 | 57 | 335700 | W | 03 | 13 | －19300 | 117 | GRB36 |
| LISBON | PORTUGAL | LIS | 0.0 | N | 38 | 47 | 232700 | W | 09 | 08 | －54800 | 057 | EUR79 |
| LONDON | UNITED KINGDOM | LON | 0.0 | N | 51 | 09 | 306900 | W | 00 | 11 | －1100 | 117 | GRB36 |
| GRAN CANARIA | CANARY ISLAND | LPA | 0.0 | N | 28 | 29 | 170900 | W | 15 | 11 | －91100 | 122 | PICO |
| AMSTERDA | NETHERLANDS | AMS | 1.0 | N | 52 | 21 | 314100 | E | 04 | 54 | 29400 | 057 | EUR79 |
| BARCELONA | SPAIN | BCN | 1.0 | N | 41 | 25 | 248500 | E | 02 | 08 | 12800 | 057 | EUR79 |
| BRUSSELS | BELGIUM | BRU | 1.0 | N | 50 | 50 | 305000 | E | 04 | 20 | 26000 | 057 | EUR79 |
| COPENHAGEN | DENMARK | CPH | 1.0 | N | 55 | 41 | 334100 | E | 12 | 33 | 75300 | 057 | EUR79 |
| FRANKFURT | GERMANY | FRA | 1.0 | N | 50 | 07 | 300700 | E | 08 | 40 | 52000 | 057 | EUR79 |
| HAMBURG | GERMANY | HAM | 1.0 | N | 53 | 38 | 321800 | E | 10 | 00 | 60000 | 057 | EUR79 |
| MADRID | SPAIN | MAD | 1.0 | N | 40 | 25 | 242500 | W | 03 | 41 | －22100 | 057 | EUR79 |
| MILAN | ITALY | MIL | 1.0 | N | 45 | 28 | 272800 | E | 09 | 12 | 55200 | 057 | EUR79 |
| MUNICH | GERMANY | MUC | 1.0 | N | 48 | 08 | 288800 | E | 11 | 42 | 70200 | 057 | EUR79 |
| OSLO | NORWAY | OSL | 1.0 | N | 60 | 12 | 361200 | E | 11 | 05 | 66500 | 057 | EUR79 |
| PARIS | FRANCE | PAR | 1.0 | N | 48 | 58 | 293800 | E | 02 | 27 | 14700 | 057 | EUR79 |
| ROME | ITALY | ROM | 1.0 | N | 41 | 48 | 250800 | E | 12 | 14 | 73400 | 057 | EUR79 |
| STOCKHOLM | SWEDEN | STO | 1.0 | N | 59 | 2 | 356100 | E | 17 | 57 | 107700 | 057 | EUR79 |
| VIENNA | AUSTRIA | VIE | 1.0 | N | 48 | 15 | 289500 | E | 16 | 22 | 98200 | 057 | EUR79 |
| ZURICH | SWITZERLAND | ZRH | 1.0 | N | 47 | 23 | 284300 | E | 08 | 34 | 51400 | 057 | EUR79 |
| ATHENS | GREECE | ATH | 2.0 | N | 37 | 58 | 227800 | E | 23 | 43 | 142300 | 057 | EUR79 |
| CAIRO | EGYPT | CAI | 2.0 | N | 30 | 08 | 180800 | E | 31 | 24 | 188400 | 110 | EGYPT30 |
| CAPE TOWN | S AFRICA | CPT | 2.0 | S | 33 | 59 | －203900 | E | 18 | 36 | 111600 | 037 | CAPE |
| JERUSALEM | イスラエル | JRS | 2.0 | N | 31 | 46 | 190600 | E | 35 | 13 | 211300 | 001 | WGS84 |
| HELSINKI | FINLAND | HEL | 2.0 | N | 60 | 19 | 361900 | E | 24 | 58 | 149800 | 057 | EUR79 |
| ISTANBUL | TURKEY | IST | 2.0 | N | 40 | 58 | 245800 | E | 29 | 05 | 174500 | 001 | WGS84 |
| ADDIS ABABA | ETHIOPIA | ADD | 3.0 | N | 08 | 59 | 53900 | E | 38 | 48 | 232800 | 007 | ADIND-1 |
| BAHRAIN | BAHRAIN | BAH | 3.0 | N | 26 | 00 | 156000 | E | 50 | 30 | 303000 | 013 | ABD70 |
| BAGHDAD | IRAQ | BGW | 3.0 | N | 33 | 14 | 199400 | E | 44 | 14 | 265400 | 001 | WGS84 |
| DOHA | QATAR | DOH | 3.0 | N | 25 | 17 | 151700 | E | 51 | 32 | 309200 | 135 | QATAR |
| RIYADH | SAUDI ARABIA | RUH | 3.0 | N | 24 | 43 | 148300 | E | 46 | 43 | 280300 | 085 | NAHRWA3 |
| KUWAIT | クウェート | KWI | 3.0 | N | 29 | 20 | 176000 | E | 48 | 01 | 288100 | 084 | NAHRWA2 |
| JEDDAH | SAUDI ARABIA | JED | 3.0 | N | 21 | 30 | 129000 | E | 39 | 12 | 235200 | 085 | NAHRWA3 |
| NAIROBI | KENYA | NBO | 3.0 | S | 01 | 19 | －7900 | E | 36 | 55 | 221500 | 023 | ARC60 |
| TEHRAN | IRAN | THR | 3.5 | N | 35 | 41 | 214100 | E | 51 | 21 | 308100 | 057 | EUR79 |
| DUBAI | UNITED ARAB EMIRATES | DXB | 4.0 | N | 25 | 18 | 151800 | E | 55 | 18 | 331800 | 084 | NAHRWA2 |
| MUSCAT | OMAN | MCT | 4.0 | N | 23 | 48 | 142800 | E | 58 | 36 | 351600 | 116 | OMAN |
| KABUL | AFGHANISTAN | KBL | 4.5 | N | 34 | 33 | 207300 | E | 69 | 13 | 415300 | 167 | H-NORTH |
| KARACHI | PAKISTAN | KHI | 5.0 | N | 24 | 54 | 149400 | E | 67 | 08 | 402800 | 001 | WGS84 |
| BOMBAY | INDIA | BOM | 5.5 | N | 18 | 54 | 113400 | E | 72 | 49 | 436900 | 065 | INDIAN-2 |
| CALCUTTA | INDIA | CCU | 5.5 | N | 22 | 32 | 135200 | E | 88 | 20 | 530000 | 065 | INDIAN-2 |
| DELHI | INDIA | DEL | 5.5 | N | 28 | 37 | 171700 | E | 77 | 12 | 463200 | 065 | INDIAN-2 |
| MADRAS | INDIA | MAA | 5.5 | N | 13 | 00 | 78000 | E | 80 | 11 | 481100 | 065 | INDIAN-2 |
| DHAKA | BANGLADESH | DAC | 6.0 | N | 23 | 48 | 142800 | E | 90 | 25 | 542500 | 065 | INDIAN-2 |
| YANGON | MYANMAR | RGN | 6.5 | N | 16 | 46 | 100600 | E | 96 | 10 | 577000 | 001 | WGS84 |
| BANGKOK | THAILAND | BKK | 7.0 | N | 13 | 44 | 82400 | E | 100 | 34 | 603400 | 064 | INDIAN-1 |
| JAKARTA | INDONESIA | JKT | 7.0 | S | 06 | 11 | －37100 | E | 106 | 50 | 641000 | 164 | BUKIT |
| HONG KONG | HONG KONG | HKG | 8.0 | N | 22 | 18 | 133800 | E | 114 | 10 | 685000 | 063 | HONG63 |
| KUALA LUMPUR | MALAYSIA | KUL | 8.0 | N | 03 | 07 | 18700 | E | 101 | 33 | 609300 | 071 | KERTAU48 |
| MANILA | PHILIPPINES | MNL | 8.0 | N | 14 | 31 | 87100 | E | 121 | 00 | 726000 | 075 | LUZON-1 |
| BEIJING | P R CHINA | BJS | 8.0 | N | 39 | 56 | 239600 | E | 116 | 17 | 697700 | 001 | WGS84 |
| PERTH | AUSTRALIA | PER | 8.0 | S | 31 | 56 | －191600 | E | 115 | 57 | 695700 | 006 | AUS84 |
| SHANGHAI | P R CHINA | SHA | 8.0 | N | 31 | 10 | 187000 | E | 121 | 26 | 728600 | 001 | WGS84 |
| SINGAPORE | SINGAPORE | SIN | 8.0 | N | 01 | 22 | 8200 | E | 103 | 55 | 623500 | 153 | S-ASIA |
| TAIPEI | TAIWAN R.O.C | TPE | 8.0 | N | 25 | 02 | 150200 | E | 121 | 31 | 729100 | 168 | HU-TIZU |
| FUKUOKA | JAPAN | FUK | 9.0 | N | 33 | 35 | 201500 | E | 130 | 23 | 782300 | 003 | TOKYO |
| OSAKA | JAPAN | OSA | 9.0 | N | 34 | 41 | 208100 | E | 135 | 31 | 813100 | 003 | TOKYO |
| SEOUL | REPUBLIC OF KOREA | SEL | 9.0 | N | 37 | 30 | 225000 | E | 127 | 00 | 762000 | 003 | TOKYO |
| SAPPORO | JAPAN | SPK | 9.0 | N | 43 | 03 | 258300 | E | 141 | 20 | 848000 | 003 | TOKYO |
| TOKYO | JAPAN | TYO | 9.0 | N | 35 | 41 | 214100 | E | 139 | 46 | 838600 | 003 | TOKYO |
| ADELAIDE | AUSTRALIA | ADL | 9.5 | S | 34 | 56 | －209600 | E | 138 | 31 | 831100 | 006 | AUS84 |
| GUAM | GUAM | GUM | 10.0 | N | 13 | 33 | 81300 | E | 144 | 50 | 869000 | 060 | GUAM63 |
| MELBOURNE | AUSTRALIA | MEL | 10.0 | S | 37 | 49 | －226900 | E | 144 | 58 | 869800 | 006 | AUS84 |
| SYDNEY | AUSTRALIA | SYD | 10.0 | S | 33 | 57 | －203700 | E | 151 | 11 | 907100 | 006 | AUS84 |
| NOUMEA | NEW CALEDONIA | NOU | 11.0 | S | 22 | 16 | －133600 | E | 166 | 27 | 998700 | 001 | WGS84 |
| AUCKLAND | NEW ZEALAND | AKL | 12.0 | S | 37 | 01 | －222100 | E | 174 | 48 | 1048800 | 059 | GEODE49 |
| WELLINGTON | NEW ZEALAND | WLG | 12.0 | S | 41 | 17 | －247700 | E | 174 | 46 | 1048600 | 059 | GEODE49 |

## ■■ 入力によるエリア設定

GPS 測位を行なう場所のおおよその緯度経度があらかじめわかっている場合は、緯度経度や時差を入力し、初期値として設定することができます。

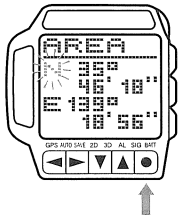
### 1. 「INPUT」を選択する




a. ▲・▼ボタンで「INPUT」を選択し、●ボタンを押します

➡ 緯度の入力に切り替わります。

### 2. 緯度を入力する
### 北緯／南緯はN／S、その他は数字で入力します。




a. ◀・▶ボタンで入力位置を切り替えながら ▲・▼ボタンで文字を選択し、入力します

➡ 各入力位置で▲・▼ボタンを押すと以下のように入力できる文字が切り替わります。

北緯／南緯＝N／S
10度・1度の位置＝0～9
10分・10秒の位置＝0～5
1分・1秒の位置＝0～9

➡ ▲・▼ボタンを押したままでいると早送りされます。

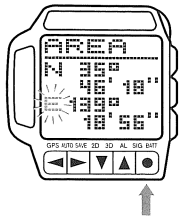
b. ●ボタンを押します

➡ 経度の入力に切り替わります。





### 3. 経度を入力する
### 東経／西経はE／W、その他は数字で入力します。




a. ◀・▶ボタンで入力位置を切り替えながら ▲・▼ボタンで文字を選択し、入力します

➡ 各入力位置で▲・▼ボタンを押すと以下のように入力できる文字が切り替わります。

東経／西経＝E／W
100度の位置＝0／1
10度・1度の位置＝0～9
10分・10秒の位置＝0～5
1分・1秒の位置＝0～9

➡ ▲・▼ボタンを押したままでいると早送りされます。

b. ●ボタンを押します

➡ 時差の入力に切り替わります。

Ⓜ（MENU）ボタンを押すと、一つ前のセット桁に戻ります。

### 4. 時差を入力する。




a. ▲・▼ボタンで選択し、入力します

➡ ▲・▼ボタンを押すと、0.5単位で表示が切り替わり－11.0～＋13.0の間で選択できます。




b. ●ボタンを押します

Ⓜ (MENU) ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

➡ エリアセットを完了し、測地系 (DATUMS) の設定に切り替わります。



# 測地系セット（DATUMS）

海外で使用する場合（マップマッチ表示など）は、日本とは測地系が異なるため、測地系の設定が必要になります。設定には、プリセットしてある測地系リストを選択して行ないます。

エリアセットを都市コードで行なった後にこの項目に移ってきた場合、測地系はすでに選択された状態になりますので、●ボタンを押せば、測地系のセットも終了します。
※変更することもできます。

## セットのしかた



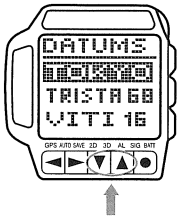

a. セットアップメニューを表示します

➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. ▲・▼ボタンで「DATUMS」を選択し、●ボタンを押します

➡ 測地系リストが表示されます。




c. ▲・▼ボタンで測地系を選択し、●ボタンを押します

➡ 測地系のセットを完了し、時刻・日付セットに切り替わります。

# 測地系一覧

| 測地系名 | 表示 | 使用地域 |
|---|---|---|
| WGS-84 | WGS84 | |
| WGS-72 | WGS72 | |
| ASTRO B4 SOR. ATOLL | A · B4 SOR | Tern Island |
| ASTRO BEACON "E" | A · BEACON | Iwo Jima Island |
| ASTRO POS 714 | A · POS 714 | St. Helena Island |
| ASTRONOMIC STATION 1952 | A · STA 52 | Marcus Island |
| AIN EL ABD 1970 | ABD70 | Bahrain Island |
| ADINDAN | ADIND-1 | Mean Value (Ethiopia & Sudan) |
| | ADIND-2 | Mali |
| | ADIND-3 | Senegal |
| AFG | AFG | Somalia |
| ANNA 1 ASTRO 1965 | ANNA 65 | Cocos Island |
| ARC 1950 | ARC 50 | Mean Value (Botswana, Lesotho, Malawi, Swaziland, Zaire, Zambia, Zimbabwe), etc. |
| ARC 1960 | ARC 60 | Mean Value (Kenya & Tanzania) |
| ASCENSION ISLAND 1958 | ASCEN 58 | Ascension Island |
| AUSTRALIAN GEODETIC 1966 | AUS66 | Australia & Tasmania Island |
| AUSTRALIAN GEODETIC 1984 | AUS84 | Australia & Tasmania Island |
| BELLEVUE (IGN) | BELLEV | Efate & Erromango Islands |
| BERMUDA 1957 | BERM 57 | Bermuda Islands |
| BOGOTA OBSERVATORY | BOGOTA | Colombia |
| BUKIT RIMPAH | BUKIT | Bangka & Belitung Islands (Indonesia) |
| CAMP AREA ASTRO | CAMP | Camp Mcmurdo Area, Antarctica |
| CAMPO INCHAUSPE | CAMPO | Argentina |
| CANTON ISLAND 1966 | CANT 66 | Phoenix Islands |
| CAPE | CAPE | South Africa |
| CAPE CANAVERAL | CAPE CAN | Mean Value (Florida & Bahama Islands) |
| CARTHAGE | CARTHA | Tunisia |
| CHATHAM 1971 | CHAT 71 | Chatham Island (New Zealand) |
| CHUA ASTRO | CHUA | Paraguay |
| CORREGO ALEGRE | CORREGO | Brazil |
| DJAKARTA (BATAVIA) | DJAKART | Sumatra Island (Indonesia) |
| DOS 1968 | DOS68 | Gizo Island (New Georgia Islands) |
| EASTER ISLANDS 1967 | EASTER67 | Easter Island |
| OLD EGYPTIAN 1930 | EGYPT30 | Egypt |





| 測地系名 | 表示 | 使用地域 |
|---|---|---|
| EUROPEAN 1950 | EUR50 | Mean Value (Western Europe, Cyprus, Egypt, England, Scotland, Channel & Shetland Islands, England, Ireland, Scotland & Shetland Islands, Greece, Iran, Italy - Sardinia, Italy - Sicily, Norway & Finland, Portugal & Spain), etc. |
| EUROPEAN 1979 | EUR79 | Mean Value |
| G. SEGARA | G SEG | Kalimantan Islands (Indonesia) |
| GANDAJIKA BASE | GANDA | Republic of Maldives |
| GEODETIC DATUM 1949 | GEODE49 | New Zealand |
| ORDNANCE SURVEY OF GREAT BRITAIN 1936 | GRB36 | Mean Value (England, England, Isle of Man, & Wales, Scotland & Shetland Island, Wales), etc. |
| GUAM 1963 | GUAM63 | Guam Island |
| GUX 1 ASTRO | GUX 1 | Guadalcanal Island |
| HERAT NORTH | H-NORTH | Afghanistan |
| OLD HAWAIIAN | HAWAII | Mean Value (Hawaii, Kauai, Maui, Oafu), etc. |
| HJORSEY 1955 | HJOR55 | Iceland |
| HONG KONG 1963 | HONG63 | Hong Kong |
| HU-TZU-SHAN | HU-TZU | Taiwan |
| INDIAN | INDIAN-1 | Thailand & Vietnam |
| | INDIAN-2 | Bangladesh, India & Nepal |
| RELAND 1965 | IRE65 | Ireland |
| ISTS 073 ASTRO 1969 | ISTS073 | Diego Garcia |
| JHONSTON ISLAND 1961 | JOHNSTO | Jhonston Island |
| KANDAWALA | KANDAWA | Sri Lanka |
| KERGUELEN ISLAND | KERGUELE | Kerguelen Island |
| KERTAU 1948 | KERTAU48 | West Malaysia & Singapore |
| L.C.5 ASTRO | L.C.5-A | Cayman Brac Island |
| LA REUNION | LA REUNIO | Mascarene Island |
| LIBERIA 1964 | LIBERIA64 | Liberia |
| LUZON | LUZON-1 | Philippines (Excluding Mindanao Island) |
| | LUZON-2 | Mindanao Island |
| MAHE 1971 | MAHE71 | Mahe Island |
| | MARCO-A | Salvage Islands |
| MARCO ASTRO | MASSAWA | Eritrea (Ethiopia) |
| MASSAWA | MERCHICH | Morocco |

| 測地系名 | 表示 | 使用地域 |
|---|---|---|
| MERCHICH | MID61 | Midway Island |
| MIDWAY ASTRO 1961 | MINNA | Nigeria |
| MINNA | NAD27-1 | Mean Value (CONUS) |
| NORTH AMERICAN 1927 | NAD27-2 | Alaska, Bahamas (Excluding San Salvador Island), Bahamas - San Salvador Island |
| NORTH AMERICAN 1927 (Cont'd) | NAD27-3 | Canada (Including Newfoundland Island), Alberta & British Columbia, East Canada, Manitoba & Ontario, Northwest Territories & Saskatchewan Yukon, Canal Zone, Caribbean |
| NORTH AMERICAN 1927 (Cont'd) | NAD27-4 | Central America |
| NORTH AMERICAN 1983 | NAD83-1 | Alaska |
| | NAD83-2 | Canada |
| | NAD83-3 | CONUS |
| | NAD83-4 | Mexico, Central America |
| NAHRWAN | NAHRWA-1 | Masirah Island (Oman) |
| | NAHRWA-2 | United Arab Emirates |
| | NAHRWA-3 | Saudi Arabia |
| NAMIBIA | NAMIBIA | Namibia |
| NAPARIMA. BWI | NAPARIM | Trinidad & Tobago |
| OBSERVATORIO 1966 | OBSERV66 | Corvo & Flores Island (Azores) |
| OMAN | OMAN | Oman |
| PICO DE LAS NIVIES | PICO | Canary Island |
| PITCAIRN ASTRO 1967 | PITC67 | Pitcairn Island |
| PUERTO RICO | PUERTO | Puerto Rico & Virgin Islands |
| QATAR NATIONAL | QATAR | Qatar |
| QORNOQ | QORNOQ | South Greenland |
| ROME 1940 | ROME40 | Sardinia Islands |
| RT90 | RT90 | Sweden |
| SOUTH ASIA | S-ASIA | Singapore |
| PROVISIONAL SOUH CHILEAN 1963 | S-CHILE | South Chile (near 53° S) |
| SOUTHEAST BASE | S-E-BASE | Porto Santo & Madeira Islands |
| SOUTHWEST BASE | S-W-BASE | Faial. Graciosa, Pico, Sao Jorge & Terceira Island |





| 測地系名 | 表示 | 使用地域 |
|---|---|---|
| PROVISIONAL SOUH AMERICAN 1956 | SAM56 | Mean Value (Bolivia, Chile - Northern Chile (near 19° S), Chile - Southern Chile (near 43° S), Colombia, Ecuador, Guyana, Peru, Venezuela), etc. |
| SOUTH AMERICAN 1969 | SAM69 | Mean Value (Argentina, Bolivia, Brazil, Chile, Colombia, Ecuador, Guyana, Paraguay, Peru, Trinidad & Tobago, Venezuela), etc. |
| SANTA BRAZ | SANTA BR | Sao Maguel, Santa Maria Islands (AzoEes) |
| SANTO (DOS) | SANTO | Espirito Santo Island |
| SAPPER HILL 1943 | SAPPER43 | East Falkland Island |
| TANANARIVE OBSERVATORY 1925 | TANAN25 | Madagascar |
| TIMBALAI 1948 | TIMBA48 | Brunei & East Malaysia (Sarawak & Sadah) |
| TOKYO | TOKYO | Mean Value (Japan, Korea & Okinawa) |
| TRISTAN ASTRO 1968 | TRIST68 | Tristan da Cunha |
| VITI LEVU 1916 | VITI16 | Viti Levu Island (Fiji Islands) |
| WAKE-ENIWETOK 1960 | WAKE60 | Marshall Islands |
| YACARE | YACARE | Uruguay |
| ZANDERIJ | ZANDERIJ | Suriname |

# 時刻・日付セット（TIME）

時刻モードの時刻と日付の設定を行ないます。

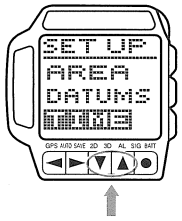
- ❍ 各項目のセットは、秒→時→分→年→月→日順に行ない、▶ ボタンでその項目を飛ばすことができます。また、◀ ボタンで項目を戻すこともできます。
- ❍ 曜日は年月日をセットすると自動的にセットされます。
- ❍ 時刻モードで●ボタンを約１秒間押し続けるごとに＜通常表示＞と＜サマータイム表示（DSTマーク“▪”点灯）＞とが切り替わります。
- ❍ セット中に●ボタンを押すとセットを完了し、アラームセットに切り替わります。

## セットのしかた




a. **セットアップメニューを表示します**

➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。



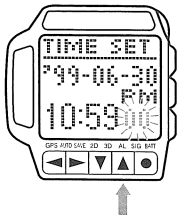

b. **▲・▼ボタンで「TIME」を選択し、●ボタンを押します**

➡ 時刻の入力（秒のセット）に切り替わります。





## ■ 秒のセット




a. **時報に合わせて▲ボタンを押します**

➡「00秒」からスタートします。

➡ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは１分繰り上がって「00秒」になります。

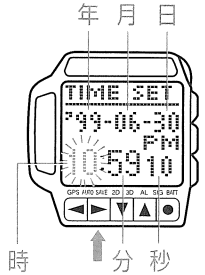
（時報は「時報サービス117番」が便利です）




b. **▶ ボタンを押します**

➡ 時のセットに切り替わります。

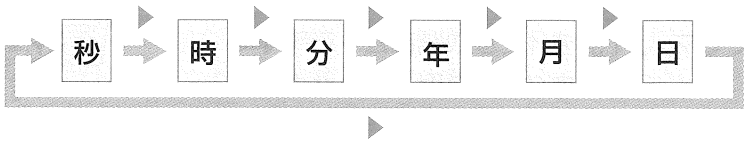
## ■ 時刻・カレンダーのセット

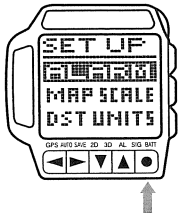



a. **▶ ボタンでセット箇所を選択し、▲・▼ボタンでセットします**

➡▶ ボタンを押すごとに、セット可能を表す点滅箇所が以下の順で移動します。

➡▲・▼ボタンを押し続けると表示を早送りすることができます。






b. **時刻・日付のセットが終了したら、●ボタンを押します**

➡ 時刻・日付のセットを完了し、アラームセットに切り替わります。



# アラームセット（ALARM）

アラーム時刻のセットを行ないます。

## アラーム時刻の設定




a. **セットアップメニューを表示します**

➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。



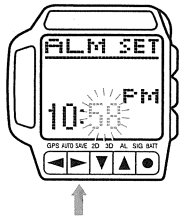

b. **▲・▼ボタンで「ALARM」を選択し、●ボタンを押します**

➡ 時のセットに切り替わります。




c. **▲・▼ボタンで時をセットし、▶ ボタンを押します**

➡ 分のセットに切り替わります。




d. **▲・▼ボタンで分をセットし、●ボタンを押します**

➡ アラーム時刻のセットを完了し、マップスケールセットに切り替わります。

# マップスケールセット(MAP SCALE)

GPSモードプロット表示のマップマッチ機能を表示するときに必要な、緯度経度線で区切られる一マスの大きさ（縦横比）を地図の四角いマスと合わせる設定を行ないます。

緯度経度の数値は、必ず緯度（縦）：経度（横）=1：2になるように緯度（縦）を変更したときだけ、もう一方も自動的に選択されます。

## マップスケールセットのしかた



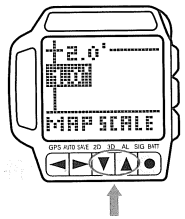

a. **セットアップメニューを表示します**

「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. **▲・▼ボタンで「MAP SCALE」を選択し、●ボタンを押します**

緯度の入力状態に切り替わります。




c. **▲・▼ボタンで緯度（縦）の大きさを選択します**

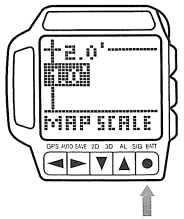
▶ ボタンを押すと経度（横）が入力状態になり、経度（横）でも▲・▼ボタンで数値を選択することができます。

経度を変更して縦横比が1：2以外になると、そのときの数値に比例して表示領域が変わります。





▲・▼ボタンを押すごとに、選択できる数値が切り替わります。選択できる数値はディスプレイ表示の関係から最大で、緯度（縦）が3.0'、経度（横）が6.0' です。




d. **●ボタンを押します**

マップスケールセットを完了し、表示距離単位設定に切り替わります。

数値：縦×横

| 縦＼横 | 1.0′ | 1.5′ | 2.0′ | 2.5′ | 3.0′ | 4.0′ | 5.0′ | 6.0′ | 7.5′ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0.5′ | 24×32 | 16×32 | | | | | | | |
| 1.0′ | | 24×24 | 24×32 | 20×32 | 16×32 | | | | |
| 1.5′ | | | 24×22 | 24×27 | 24×32 | 18×32 | | | |
| 2.0′ | | | | 24×20 | 24×24 | 24×32 | 20×32 | 16×32 | |
| 2.5′ | | | | | 24×20 | 24×26 | 24×32 | 20×32 | 16×32 |
| 3.0′ | | | | | | 24×22 | 24×27 | 24×32 | 20×32 |

# 表示距離単位セット(DST UNITS)

GPS モード上で表示される距離の単位を設定します。
単位は KM（キロメートル）、MILES（マイル）、NM（ノーティカルマイル：海里）から選択することができます。

1MILE=1.609km、1NM=1.852km で計算されます。

## 表示距離単位セットのしかた




a. **セットアップメニューを表示します**

➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. **▲・▼ボタンで「DST UNITS」を選択し、●ボタンを押します**

➡ 距離単位リストに切り替わります。




c. **▲・▼ボタンで距離単位を選択し、●ボタンを押します**

➡ 距離単位のセットを完了し、表示距離単位設定に切り替わります。



# 移動速度単位セット(SPD UNITS)

GPS モード上で表示される移動速度の単位を設定します。
単位は KPH（キロメートル毎時）、MPH（マイル毎時）、KNOT（ノット）から選択することができます。

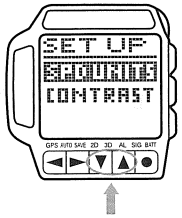
1MPH=1.609KPH、1KNOT=1.852KPH で計算されます。

## 移動速度単位セットのしかた



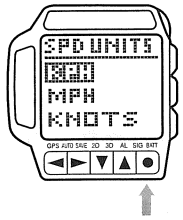

a. **セットアップメニューを表示します**

➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. **▲・▼ボタンで「SPD UNITS」を選択し、●ボタンを押します**

➡ 移動速度単位リストに切り替わります。




c. **▲・▼ボタンで距離単位を選択し、●ボタンを押します**

➡ 移動速度単位のセットを完了し、コントラストセットに切り替わります。

# コントラストセット(CONTRAST)

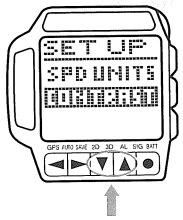
ディスプレイ表示の濃度を16段階で調節します。

## コントラストセットのしかた




a. **セットアップメニューを表示します**

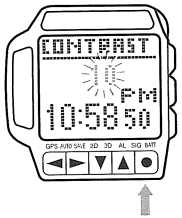
➡「セットアップメニューの表示のしかた」61ページ参照。




b. **▲・▼ボタンで「CONTRAST」を選択し、●ボタンを押します**

➡濃度の段階とプレビュー用の基本時計が表示されたコントラストセット表示に切り替わります。

＜濃度の段階＞




c. **▲・▼ボタンで濃度を調整し、●ボタンを押します**

➡コントラストセットを完了し、セットアップメニューのエリアセットに戻ります。

- ○本機各モードの、どの状態からでも、Ⓜ（MENU）ボタンと◀ボタンを同時に押すと、コントラストセットに切り替わり、表示濃度の調整を行なうことができます。
- ○Ⓜ（MENU）ボタンと◀ボタンでコントラストセットを表示した場合は、Ⓜ（MENU）ボタンまたは●ボタンを押すと、元の画面に戻ることができます。



# こんな表示になったとき

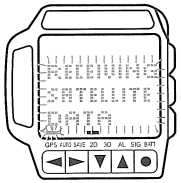
ディスプレイ表示が以下のようになる場合がありますが、異常ではありません。

## ■WAIT 表示



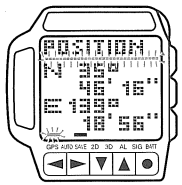

GPS データを処理するための時間がかかる場合に、左の表示になります。
WAIT 表示中に電池を抜かないでください。

## ■ 衛星情報受信中表示




衛星からの情報受信中に左の表示になります。情報の受信には約20分間かかります。
上空のひらけた場所に置いてください。

## ■ バーの点滅表示




GPS モード（緯度経度表示、プロット表示、指針表示、GPSナビ表示）の測位時に、精度の高い軌道データ（エフェメリスデータ）を受信中の場合は、左の表示のように、バーが点滅することがあります。

## ■ バッテリー容量不足表示




各モードにおいて、バッテリーの容量が少なくなり、正常に機能しなくなる可能性が生じた場合、左のような表示を行ないます。
すみやかに電池を交換してください。なお、低温下でも表示される場合がありますが、このときは常温に戻れば表示が消えます。

memo



# 製品仕様

## ■時計機能

水晶発振周波数：32,768Hz
精　　度：平均月差±15秒以内
基本機能：時・分・秒・年・月・日・曜日、午前(AM)／午後(PM)／24時間制表示、フルオートカレンダー(1995～2039年)
アラーム機能：セット単位＝分　電子音＝20秒間
時報機能：毎正時に2回電子音で報知
セット機能：時刻・カレンダーセット機能、秒合わせ機能（±30秒アジャスト)、アラームセット機能

## ■GPS機能

受信周波数：1,575.42MHz
追尾コード：C／Aコード
受信チャンネル／追尾方法：8チャンネル／パラレル
最大追尾衛星数：8個
測位更新時間：1秒（連続測位中）
測位精度：位置精度　水平＝平均約30m（連続測位中）
初期補足時間：コールドスタート時＝平均50秒
ウォームスタート時＝平均15秒
追尾感度：－130 dBm
表示機能：緯度経度表示機能、プロット表示機能、マップマッチ表示機能、経由地間プロット表示機能、グラフィカルナビ表示機能、数値ナビ表示機能
セット機能：目的地セット、ランドマークセット、エリアセット、測地系セット、マップマッチスケールセット、表示距離単位セット、移動速度単位セット

※位置精度および初期補足時間は、実衛星の配置や電波状況、またシステム側の運用によって変動します。
また、測位をせずに長時間放置すると、電池交換後の初期補足時間がのびる場合があります。

## ■共通機能

主要回路素子：音叉型水晶振動子、ワンチップCMOS-LSI
使用温度範囲：0～50℃
使用電池：リチウム電池〈CR2〉（電池別途販売）
電池寿命：下記(1)～(4)のいずれか。
(1)クイック計測使用で、約5時間
※1回の測位に平均約5秒間かかった場合
(2)1回計測使用で、約720回
※1回の測位に平均約20秒間かかった場合
(3)連続使用で、約4時間
※測位を連続で行なった場合
(4)自動計測使用で、約12時間
※1分ごとの自動計測の測位に平均約20秒間かかった場合
ただし、衛星配置や測位する環境、測位の頻度によって1回の測位時間が上記時間よりも長くなる場合があります。

# 電池交換について

## ■ 電源について

- 本機はリチウム電池＜CR2＞を１本使用します。
- 電池はできるだけ“カシオ指定の電池”または同等品をご使用ください。

## ■ ご注意

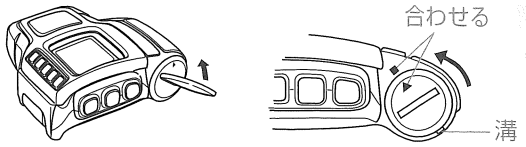
- 電池交換サインがでた時はすみやかに新しい電池と交換してください。
- 電池の ⊕ ⊖ の向きは正しく入れてください。
- 電池交換は GPS 計測を中止し、時刻モードで行なってください。
- 電池を抜いた状態でボタン操作をしないでください。
- 電池交換は、なるべく早く行なってください。
- 電池を抜いた状態でしばらく放置すると表示が消えます。
- 電池を抜いて表示が消えている状態で電池を入れると、GPSデータを設定するために“WAIT”表示となります。（約20秒程度）“WAIT”表示のときは電池を抜かないでください。
- 電池を交換するときは、ケースについた水がケースの中に入らないように注意してください。ケースの中が、湿気を帯びていたり濡れているときは、良く乾かしてから交換してください。
- 電池ブタ裏面や裏ブタのパッキン受け面に付いたゴミや傷は防水不良の原因となりますのでご注意ください。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- 付属の電池はモニター用電池＊のため、本書記載の電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
  ＊モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
- 電池が液もれを起こした場合は液に触れずにすぐふきとってください。
- 電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師と相談してください。
- 古い電池を交換せずに入れたままにしておくと故障の原因になります。
- 使用済み電池は不燃ゴミとして廃棄してください。（電池を分別廃棄している所は、それに基づいて廃棄してください）
- 初期性能を保つために、１年ごとにパッキンを電池ブタごと交換してください。（有償）カシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。
- 登山の時などは、必ず予備電池の準備をしてください。
- お客様の電池交換が正常に行なわれなかった場合の防水不良につきましては、有償での修理となります。充分にご注意ください。



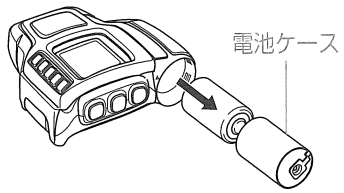


## ■ 電池交換のしかた

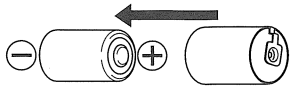
(1)電池ブタをコインなどで回して開けます。
※ 電池が入っていない状態で電池ブタをはずすときは、電池ブタ側面の溝にコインまたはドライバーを差し込んではずしてください。



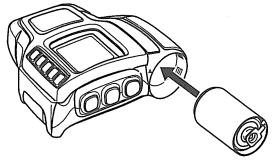

(2)電極ケースごと古い電池を取り出し、電極ケースから古い電池を抜き取ります。



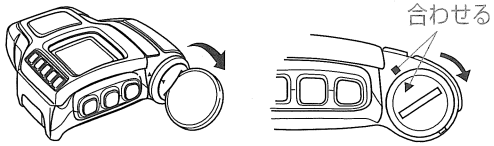

(3)新しい電池の ⊕ ⊖ を間違えないように、電極ケースに押し込みます。



(4)電極ケースの ⊕ ⊖ を間違えないように、セットします。



(5)電池ブタの▲部を合わせてからコインなどで回して、電池ブタを閉じます。




**ご注意**

- 電池ブタを必要以上にしめすぎますと、時計本体側が破損するおそれがあります。
- 電極ケースおよび電池ブタに汚れや汗、水滴などが付着しないようにしてください。
- 電池を入れないで保管するときは、電極ケースを時計本体に入れ、電池ブタを締めた状態で保管してください。
- 電池交換後の一回目の測位は、ある程度時間がかかります。
- 電池交換後は、次のことを行なってください。
  - ELバックライトを点灯させるなど、動作を確認してください。
  - 初期設定（AREA、DATUM、TIMEなど）を確認し、違っていれば修正してください。
  - 電池を抜いて、表示が消えるまで放置したときは、TIME、ALARM、MAP SCALE、DST UNITS、SPD UNITSを設定しなおしてください。

# ご使用上の注意

## ■ 防水性

●日常生活用防水です。洗顔や雨など、日常の使用に耐える構造になっておりますが、水泳・入浴・洗車時などでのご使用はお避けください。

●日常生活用防水でも、防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げのお店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）

## ■ バンド

●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。

●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単に拭き取ることができます。

## ■ 温度

●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。

●+60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

## ■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。

## ■磁気

●磁気の影響はありません。

## ■ 薬品類

●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。





## ■ 保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

## ■ 液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと、数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

## ■ EL パネル（表示照明部）の交換について

表示照明用として使用としているELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）は、長期間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見えることがあります。このようなときにはお買い上げ店またはカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

## ■ 抗菌防臭バンドについて

抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

## ■ アンテナについて

本機のアンテナ部分に金属ラベル等をのせたり貼ったりしないでください。GPS 情報の受信ができなくなります。

## ■ データの保護について

●本機は電池が消耗しても記憶させた内容が保持されるメモリー（EEPROM）を採用しておりますが、以下の場合には、記憶内容が消えたり、変化することがありますのでご注意ください。

・本体を分解したとき
・故障・修理のとき
・極度の静電気や衝撃を与えたとき
・極端な外的環境下（特に低温下）で使用したとき
・電池交換の方法をまちがえたとき

**本機を使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。**

# お手入れについて

## お手入れのしかた

●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

## お手入れを怠ると

●「サビ」

- ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。

※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。

- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。

●「劣化」

- 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり、折れたりすることがあります。

●「かぶれ」

- 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
- 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。